

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2022年度（令和4年度）

事業報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2022年度 事業報告書 目次

■はじめに	1
■財団事業の概要	2
I. 指定管理事業	
1. 男女共同参画の推進に関する情報の収集・加工及び提供事業	4
2. 性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業	9
3. 男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業	14
4. 男女共同参画推進のための講座の開催及び啓発事業等	21
5. 男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業	30
6. 男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業	31
II. 一時保育	36
III. 自主事業(受託事業を含む)＜指定管理外＞	37
IV. ネットワーク会議等への参加状況	39
V. 組織運営	41

はじめに

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団は、男女の自立並びに社会のあらゆる分野への対等な参画を促進する事業を行い、市民の主体的な活動を支援することによって、男女が人権を尊重しつつ責任をわかちあい、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に寄与することを目的に設立された。2021年度から4期目となる指定管理者として拠点施設「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ」の管理運営を行っている。

地域の男女共同参画推進を中心的に担う財団として、第3次豊中市男女共同参画計画に示された4つの基本目標及び市の各施策を背景に、財団運営の基本方向である、1)各事業分野が連携・循環する効果の高い事業運営、2)領域横断的な課題に対応するための関係機関との連携強化、3)戦略的な広報、4)風通しの良い職場環境づくりと人材育成、5)ガバナンスと危機管理対策の強化を軸に、事業計画に示された重点項目に留意して事業を遂行した。

新型コロナウイルス感染症の影響と指定管理施設の空調工事が続く中であっても、各事業が後退しないよう創意工夫して取り組んだ。空調工事明けの12月以降は、すてっぷリニューアル・オープニング・イベントをはじめとして、利用者が気持ちよく集える空間と学びを深める機会の提供をめざして、連続講座、展示事業、恒例のすてっぷフェスタなど多彩な事業を展開した。

情報事業では、工事期間中はホールに場所を移して情報ライブラリー運営を継続し、ミニ上映会を実施するなど利用促進を図った。また、全国の男女共同参画センターに参加を呼びかけた広域研修の共催事業をオンラインで実施した。新たな取り組みとしては、LINEによる情報発信をスタートさせた。

相談事業では、新規に常設した「離婚にまつわるお金の相談」のニーズが極めて高く、シングルマザー等の困難を抱えた女性の課題解決の入り口として機能した。また、土曜日の「ガールズ相談」実施により若年女性向けの相談窓口の拡充を図った。

市民活動支援事業では、すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業、新たな取り組みである就労支援スペース「すてっぷα」の運営などを行った。

講座関連では、“らしさと日本語”をテーマとした男女共同参画週間事業講演会、子育て中の外国人女性対象の事業、フェミニズム連続講座、ウクライナ取材映像から学ぶ戦争と女性、防災とジェンダー、憲法とジェンダーなどの事業を行った。アウトリーチにおいては、教職員対象の研修事業、すてっぷオリジナルプログラムによる市立中学校へのデートDV防止出前講座、市立小学校等へのジェンダー平等教育推進助成事業など、学校現場や地域に対して積極的にアプローチした。

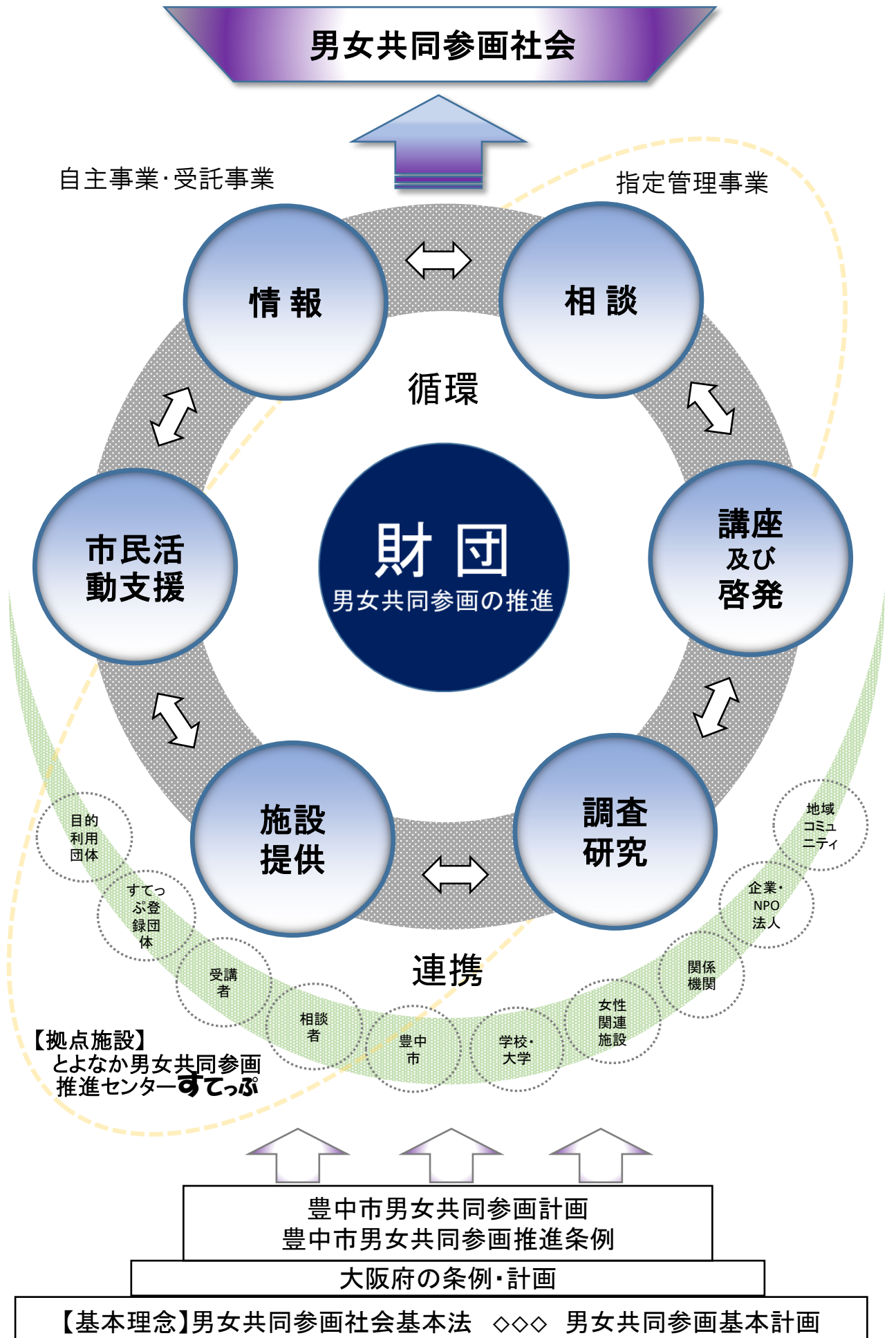
調査研究事業では、ジェンダー格差や不平等を顕在化させるため「豊中市男女共同参画統計データブック」の発行を行った。また、コロナ禍における女性の社会課題についての自主調査研究事業を2年計画でスタートさせた。

施設提供事業では、新たなシステム下での貸室予約が再開することに併せて、ホームページ情報を刷新しWebによる事前申請方式を導入し、市民の利便性向上と目的利用推進につなげることができた。

受託事業では、就労の場を失うなど日常生活に困難や課題を抱えた市民を対象とした「就職面接用衣類等貸出業務」が好評であり、実際に就労につながったケースも多くみられた。さらに、財団は「とよなか雇用創造協議会」の構成メンバーとして参画し、とよなかフリースタッフ応援団などの事業への協力も行った。

今後は、コロナ以前とは変化した社会情勢や地域事情、市民ニーズを現場感覚で捉えながら、第3次豊中市男女共同参画計画に沿った事業戦略を立て、地域の男女共同参画推進のため専門財団として求められている使命を果たしていく。

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団の事業概要(イメージ図)



事業区分	連携・協働等	主要な事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
指定管理事業	情報事業	資料の収集及び提供、情報相談サービス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
		豊中市登録保育者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	●	●			
		ミニ上映会	—	—	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—			
		えほんのひろば・おとさんのひろば	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止			
		豊中市教育委員会	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	—			
		ライブラリーまつり(シネマトーク・くつ置きシールづくり/リサイクル本 含む)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—			
		スタンプカード、本の福袋の貸出	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●			
		ホームページ・メルマガ・SNSによる情報発信	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		動画制作及びつづつYouTubeチャンネル公開(情報ライブラリー通信Vol.1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●		
		情報誌「STEP by STEP」発行	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●		
		つづつと考える『人権とジェンダー』～映画DVD鑑賞会 & ポスター展～	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●		
		豊中市立図書館	男女共同参画週間連携展示2022	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		全国女性会館協議会	[共催]情報事業・広報事業担当者のための課題解決・実践研修事業	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—		
		豊中市立図書館	豊中市立図書館資料の返却BOX	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		相談事業		就労支援情報コーナー、自習席の提供等 ※自習室席の提供は5月13日～11月21日まで中止(夏休み期間は実施)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
常設相談(電話)	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
常設相談(面接)	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
ガールズ相談WEEK	—			—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—			
男性のための特別相談(電話)	—			—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—			
デートDV防止パネル展、女性に対する暴力防止のパネル展	—			—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—			
グループ相談会(10月メノポーズ・2月母娘関係)	—			—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	●			
男性の地域活動スタートセミナー ～先輩に聞く、経験を地域で活かすには	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—		
2022年度つづつ男女共同参画推進事業助成金事業(説明会・プレゼン/審査会・各助成金事業・報告会)	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
協賛事業、後援事業、協力事業	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●		
自習室Myつづつ、就労支援スペース「つづつα」	停止			停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止	●	●	●	●			
事業市民活動支援				つづつ登録団体 官舎利用団体 (公財)とよなか国際交流協会	2022年度 男女共同参画週間事業 ほく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から ーらしさと日本語 生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	
				一緒に踊ろう！BTCダンス	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	
				戦争と女性 ー中東、ウクライナの取材映像から(講演会・写真)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	
				チームババカフェ	つづつババカフェ 子育てを語ろう ー男性も“両立”に悩む時代ー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	
		女性に対する暴力をなくす運動2022 BTCダンス動画制作及び発信	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—			
		憲法とジェンダー ～自分らしく生きられる社会に向けて	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●		
		東日本大震災から12年 被災した女性と考える防災とジェンダー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●		
		TOEIC®対策講座	—	—	—	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—		
		シングルマザー応援！親子で学ぼう！プログラミング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—		
		とよなか国際交流センター	[共催]外国人ママ、つづつへ集合♪ 小学校のはなしと巾着袋作り	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		とよなか雇用創造協議会	もう一度働きたい女性の再就職セミナー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●		
		つづつ上映会(ハニーランド永遠の谷、人生いろいろ、否定と肯定)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—		
		女性芸術家作品展(戦争と女性、絵本展、写真展、震災フォトボイス)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●		
		つづつリニューアル・オープニング・イベント	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—		
		調査研究事業		とよなか国際交流センター とよなか人権まちづくり協会	[共催]パンソリを楽しもう！安聖民パンソリライブ ～Part3～	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	
性の多様性を知ろう！LGBTQってなに？ ～アライとしてできること～	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
「なんとなく不調」な働く女性のセルフケア ～自律神経を整え、こころもカラダもリフレッシュ	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●		
女性フリーランスのための基礎講座 ートラブルに遭わないために知っておくこと・やるべきことー	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
管理職をめざす女性のためのモチベーションUPセミナー	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●		
豊中市立小学校、中学校、市教研、小学校保護者会	アウトリーチ(デートDV出前講座、出張講座、ジェンダー平等教育推進助成事業ほか)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
豊中市立小学校 近隣高等学校	アウトリーチ(講師派遣、受入れ事業 ほか)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
大阪公立大学	豊中市男女共同参画統計(データブック発行)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
施設提供	貸室の提供 ※空調工事明けの12月から再開			停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止	●	●	●	●		
エトレ豊中防災センター とよなか国際交流センター 人権政策課 豊中しごとセンター	施設管理 生理用品の購入が困難な女性の窓口			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
一時保育	豊中市登録保育者			講座等への附帯一時保育事業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
自主事業等				豊中市(くらし支援課)	就労訓練機会の提供	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				おしゃべりカフェタイム(若年女性交流会)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				豊中市(くらし支援課) 豊中市社会福祉協議会 等	コロナ禍における女性の社会課題についての調査研究	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				近隣の女性関連施設	男女共同参画センターや女性センターで働く若手職員の交流会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
		豊中市(くらし支援課)	就労準備支援事業: パソコン職場実習	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●		
受託事業		豊中市(人権政策課)	就労面接用衣類等貸出業務	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
		豊中市(人権政策課)	女性に対する暴力防止の啓発事業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

I. 指定管理事業

1. 男女共同参画の推進に関する情報の収集・加工及び提供事業

男女共同参画社会の実現に関わる情報拠点機能を担うべく、多様で幅広い情報の収集・提供・加工・発信事業を行った。また、指定管理施設内の専門図書室においては、課題解決に向けてのエンパワーメントや固定的性別役割分担意識の解消などに役立つ情報を提供した。

(1) 事業の概要

<主な事業内容>

●主要分野

○関連分野

項番	事業名	指定管理仕様書の柱			
		情報の収集・提供	情報の加工・発信	情報ネットワークの形成	情報活用
1	資料の収集及び提供	●			○
2	情報相談サービス	●			○
3	保育つきライブラリー	●			○
4	すてっぷ情報ライブラリー・ミニ上映会	●			○
5	えほんのひろば・おとうさんのひろば	●			○
6	いっしょに作ろう！くつ置きシール	●			○
7	ライブラリーまつり 2022	●	○	○	○
8	シネマ上映会&おしゃべり会	●			○
9	情報ライブラリー☆スタンプカード、本の福袋の貸出	●			○
10	ホームページ・メルマガ・SNSによる情報発信		●		
11	動画制作及びYouTube 配信		●		
12	情報誌「STEP by STEP」の発行		●		
13	すてっぷと考える『人権とジェンダー』～映画DVD鑑賞会&ポスター展～		●		
14	男女共同参画週間連携展示 2022			●	○
15	[共催] 情報事業・広報事業担当者のための課題解決・実践研修事業			●	○
16	子ども読書活動連絡会			●	
17	豊中市立図書館資料の返却BOX			●	
18	就労支援情報コーナー、自習席の提供等				●

<情報ライブラリー運営概要>

利用時間	月・火・木・金・土曜日10:00～20:00 日曜日 10:00～17:00 (休館日、祝日、蔵書点検期間、年末年始を除く)
資料収集	とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ情報ライブラリー資料収集方針に基づき収集
貸出点数	図書・雑誌・映像資料 計10点まで (映像資料は1点のみ) ※貸出には、すてっぷ情報ライブラリーカードの発行が必要
資料貸出期間	図書・雑誌は2週間／映像資料は1週間
その他貸出	特別貸出 (団体向け)・一時貸出・リクエスト・貸出中の資料の予約
その他の提供サービス	情報相談 映像資料の館内視聴 館内所蔵資料検索端末のサポート ハローワークインターネット求人検索のサポート 自習席 (昼間10:00～17:00、夜間17:00～20:00) 豊中市立図書館資料の返却BOX


(2) 2022 年度の取組み

1)情報の収集・提供

資料の収集	貸出可能な資料数 23,051 点
資料の貸出	貸出総数 22,631 点 新規カード発行 364 件
資料の予約	275 件 (うち Web 予約 54 件)
情報相談サービス	レファレンス (情報相談) 76 件 クイック相談 952 件
保育つきライブラリー	2022 年 12 月 12 日、2023 年 2 月 13 日、3 月 13 日 (祝日を除く毎月第 2 月曜) 10:00～12:00 ※空調工事のため 2022 年 4 月～11 月は中止 実施回数 3 回 参加者 11 人
すてっぷ情報ライブラリーミニ上映会	実施回数 53 回 (2022 年 6 月 20 日～10 月 29 日の祝日を除く月・木・土曜に実施) 参加者 186 人
えほんのひろば	中止 (新型コロナウイルス感染症拡大防止と空調工事のため)
おとうさんのひろば	中止 (新型コロナウイルス感染症拡大防止と空調工事のため)

いっしょに作ろう！くつ置きシール（パパ対象事業）	実施日 2022年8月7日(日)11:00～12:00、13:00～14:00 参加者 6人（2組）
ライブラリーまつり2022	2022年12月4日(日)10:00～16:00 ライブラリー来室者 435人
	「いっしょに作ろう！くつ置きシール」参加者 13人（6組）
	ミニミニ上映会&おしゃべり会 10:15～12:00 参加者 3人
	リサイクル本配布 配布冊数 53冊
情報ライブラリー☆スタンプカード	2022年12月1日(木)～2023年3月7日(火) カード発行枚数：1枚目(1～15点)218枚、2枚目(16～30点)51枚 達成枚数：1枚目(1～15点)56枚、2枚目(16～30点)27枚
本の福袋の貸出	2022年12月1日(木)～2023年2月27日(月) 福袋の貸出個数 一般書：14袋 児童書：12袋 合計：26袋（78冊）

2)情報の加工・発信

ホームページ	アクセス数 216,190件/月平均 ビジターアクセス数 25,939件/月平均 更新回数 計177回
Twitter	インプレッション数 17,827回/月平均 ツイート数 139回/月平均 フォロワー数 213人（2023年3月31日現在） フォロワー数 470人（2023年3月31日現在）
メールマガジン	配信 12回（月1回）
LINE	2022年12月1日(木)より運用開始 お友だち登録者数 168人（2023年3月31日現在）
動画制作及びYouTube配信	情報ライブラリー通信 Vol.1 公開日：2023年3月31日(金) テーマ：情報ライブラリー案内とイベント報告
情報誌発行	 男女共同参画ハンドブック 「STEP by STEP Vol.2」 テーマ：ルッキズム（外見至上主義） タイトル：人は見た目が9割？ ～あるがままの自分を愛そう～ 発行日：2023年3月31日(金) 発行部数：4,000部
書架及び館内展示	テーマ展示 12回（ライブラリー内1カ所・毎月始めに入替）
	コーナー展示 12回（ライブラリー内5カ所・毎月始めに入替） ※空調工事の関係で、6月～11月までは多目的コーナーで就労支援関連図書を展示
	多目的コーナー等の展示 6回

ブックリスト・上映権つき映像資料リスト	作成 16 種 (テーマ展示および主催事業連携テーマで作成)
すてっぷと考える「人権とジェンダー」～映画DVD鑑賞会&ポスター展～	実施回数 11 回 休館日を除く 2023 年 1 月 16 日(月)～1 月 20 日(金)、2 月 20 日(月)～2 月 24 日(金)、3 月 13 日(月)～3 月 17 日(金) ポスター展：10:00～17:30、 DVD 鑑賞会：14:00～ 参加者 51 人
パネル製作及び貸出	製作 1 セット(2 点) ジェンダーギャップ指数の推移 貸出 1 件(ほっと越谷) デートDV

3) 情報ネットワークの形成

男女共同参画週間連携展示	2022 年 6 月 1 日(水)～6 月 30 日(木) 各館任意の期間にて実施 参加館 4 館 (豊中市立図書館等)
子育て支援センターほっぺプレイルーム「すてっぷコーナー」の運営	2022 年 9 月 3 日(土)より毎週土曜に設置。父親向けのすてっぷ所蔵資料の展示、イベント案内等を行い、家庭における男女共同参画推進の情報コーナーとして運営。好評につき常設となった。
[共催事業] 情報事業・広報事業担当者のための課題解決・実践研修事業	2022年9月27日(火)10:00～16:00
	共催先：全国女性会館協議会
	テーマ <ul style="list-style-type: none"> ・センターの広報のあり方とは ・魅力的な情報誌・広報誌をつくる ・SNSで広げるわたしたちの活動
	参加者 27人(17館)
子ども読書活動連絡会	2022年6月24日(金)
	主催：教育委員会事務局 読書振興課 岡町図書館
	議題：活動報告、委員紹介、「とよなかこども読書マップ」の確認等
豊中市立図書館資料の返却BOX	開館時間中の設置及び管理
まちライブラリーブックフェスタ・ジャパン2022	2022 年 9 月 18 日(日)～10 月 24 日(月)実施のイベントを登録

4) 情報活用

就労支援情報コーナー	利用人数 266 人 (内 ハローワークインターネット端末利用人数 115 人)
所蔵資料検索サービス	開室時間中いつでも利用可能 (1 台)
音訳資料	提供点数 1 点 (情報誌「STEP by STEP」創刊号)
自習席の提供	昼間自習利用 831 人 夜間自習利用 384 人 ※空調工事等により 5 月 13 日(金)～11 月 29 日(火)まで中止 ※8 月 18 日(木)～29 日(月)まで夏休み期間限定で昼間自習を実施

(3) 成果と課題

1) 指定管理業務サービスレベル (SLA) の実績

サービスレベル評価項目	確保すべき水準	最高評価水準	2022年度実績
ウェブアクセス件数	180,000件/月平均	210,000件/月平均	216,190件/月平均
貸出回転率	1.0回/年	1.15回/年	0.98 回/年 ※

※ライブラリーは、空調工事により5月13日(金)～5月20日(金)まで休室、5月21日(土)～11月21日(月)まではスペース縮小(すてっぷホールに仮設)かつ提供資料数削減(3,710点)にて運営した。

2) その他の指定管理業務の活動指標

すてっぷ情報ライブラリー来室者数	58,051人 ※
------------------	-----------

※ライブラリーは、空調工事により5月13日(金)～5月20日(金)まで休室、5月21日(土)～11月21日(月)まではスペース縮小(すてっぷホールに仮設)かつ提供資料数削減(3,710点)にて運営した。

3) まとめ

すてっぷホールでのライブラリー縮小運営が約半年間にも及んだことで、利用者が一時的に大きく減少した。しかし、11月下旬に元の情報ライブラリーの場所に戻ってからは、展示の増設や貸出促進につながる事業(スタンプカード・本の福袋)を展開したことで、サービス水準である貸出回転率については昨年比大幅減とならずに年0.98回で着地した。縮小運営中で提供資料数が通常の2割にも満たない点数であったことを加味すると、創意工夫による結果であったと考える。また、利用統計からも、前年同時期に比べ月平均で新規カード登録者数は1.6倍以上、来室者数も100人以上増と回復傾向にあった。課題としては、新規カード登録者の多くを占める自習利用の学生等若年層に関して、専門図書室としての機能や利用法の更なる周知を図るとともに、手に取りやすい選書や展示テーマにより資料の貸出や情報相談につなげていく必要があると考える。

コロナ事情や空調工事の影響により、全体的にイベント実施数が前年度より少なかったことで情報ライブラリー事業への参加者も比例して減少した。ただ一方で、このような状況下であっても子育て世代や若年層向けイベントのニーズを利用者アンケートから確認することができた。

保育つきライブラリーは、空調工事が終了した2022年12月から再開した。長引くコロナ禍の影響で定員を半減し5人としたが、定員の2倍の申し込みが毎月あるニーズの高い事業であることを再認識する機会となった。次年度は定員を元に戻し、この好評な事業の拡充も検討していく。

情報発信については、従来のウェブサイトやTwitterの更新に加え、LINEの運用を開始し、順調に登録者数を伸ばしている。今後のLINE運用では、イベント告知だけでなく幅広い世代への情報発信ツールとなるようTwitterと使い分けて活用していく予定である。また、新たな利用につなげるためにも、必要とする人へ必要な情報が最適の形で届く情報発信に努めていく。

男女共同参画ハンドブックとして位置づけている情報誌は、若年層に適したテーマ「ルッキズム(=外見至上主義)」で第2号を制作した。今後は、資料展示との連携、出前講座などアウトリーチ先での教材としての利用などを積極的に行い、地域の学校現場を中心とした男女共同参画推進に活用していく。

2. 性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業

男女共同参画社会実現のための拠点施設における相談事業として、ジェンダーの視点に立った相談を実施した。相談者自身が課題に向き合い、解決する力を得ていくことを総合的に支援した。

(1) 事業の概要

1) 相談事業体制

【女性のための相談】

相談種別		手法	相談員	枠数/月	機能・役割・特徴	
常設相談	女性の生き方総合相談	電話相談	臨床心理士、公認心理師、カウンセラー等	80時間	匿名で利用できる相談としてニーズが高い。相談の入り口としての役割も担っており、必要に応じてカウンセリングや専門相談につないだ。	
		働く女性のための生き方電話相談		16時間	昼間や平日に利用できない働く女性のための夜間、土曜日の電話相談。	
		ガールズ相談	電話	臨床心理士等	52時間	12～39歳の若年女性が、匿名で気軽に悩みを話せる電話相談。
		カウンセリング	面接	臨床心理士、公認心理師等	70枠	予約制、1回50分。同じ相談員による継続相談が可能。自己決定につながるよう、共に考え支援した。
	土曜面接		臨床心理士、カウンセラー	8枠	仕事などで平日カウンセリングを利用できない女性のための面接相談。	
	専門相談	法律相談	面接	弁護士	9枠	ひとり30分1回のみ。カウンセリングや電話相談による事前相談も併用可。女性弁護士による法律相談。
		離婚にまつわるお金の相談	面接	ファイナンシャルプランナー	2枠	シングルマザー、離婚を考える子育て中の女性を対象としたファイナンシャルプランナーによる相談。
		からだと心と性の相談	電話・面接	専門相談員	2枠	更年期等女性特有の心身の不調、不安感等に対し、専門家としての助言やサポートなど情報提供を行った。
	労働・就労相談	労働相談	面接・電話・オンライン	社会保険労務士	4枠	パワハラや解雇・労働契約など、働く女性が直面する様々な労働問題について制度上の情報提供も含めて支援した。
		しごと準備相談	面接	キャリアコンサルタント	8枠	ブランクがあり就職活動に不安を感じる女性や、子育て・介護の両立などで再就職を考えている女性を支援した。
特別相談	グループ相談会	面接	専門相談員	統計から見える課題をテーマに、同じ悩みをもつ女性5人程度のグループで実施。		
	ガールズ相談WEEK	電話	臨床心理士等	12～39歳の若年女性が気軽に話せるように10月の国際ガールズ・デーに合わせて5日間の特別電話相談を実施。		
事務局相談		電話・面接	事務局員	予約時のインテーク機能を活かし、相談者の課題整理や関係機関との連携を行った。		

【男性のための相談】

相談種別		手法	相談員	枠数	機能・役割・特徴
男性のための電話相談		電話	臨床心理士、 公認心理師等	6時間 /月	「男はこうあるべき」などの固定的な性別役割分担意識に捉われず、様々な悩みに自ら向き合えるよう支援した。
特別 相談	男性のための 特別電話相談	電話	臨床心理士、 公認心理師等	2 時間	11月の国際男性デーに合わせて特別電話相談を実施。

2) 週間相談スケジュール

※ 水曜・日曜・祝日・第5週目・年末年始の相談はありません。

		月	火	木	金	土
女性 の 生 き 方 総 合 相 談	電話相談	13:00～20:00	10:00～17:00	13:00～20:00	10:00～17:00	
	働く女性 のための 生き方電 話相談	18:00～20:00		18:00～20:00		
	ガールズ 相談	13:00～20:00		13:00～20:00		第1 10:00～15:00
	カウンセ リング	第1・第3 10:00～20:00 第2・第4 10:00～17:00	第1・第3 10:00～20:00 第2・第4 10:00～17:00	第1 10:00～20:00 第2～第4 10:00～17:00		第1～4 10:00～12:00
専 門 相 談	法律相談				第1・第2 10:00～12:00 第3 18:00～20:00	
	離婚にま つわるお 金の相談					第4 10:00～12:00
	からだと 心と性の 相談					第3 (電話・面接) 10:00～12:00
労 働 ・ 就 労 相 談	労働相談 (面接・ 電話・オ ンライ ン)		第4 18:00～20:00			第2 10:00～12:00
	就労 相談	しごと準備相談 第1・第2・第3 10:00～12:00 第4 18:00～20:00		★ しごと活動相談 10:00～13:00 (相談員:地域 就労支援センター コーディネーター、第5 週目相談あり)		
男 性 相 談	男性のた めの電話 相談		第2 18:00～20:00			第4 13:00～17:00

★ 豊中市市民協働部くらし支援課との協働事業で、相談員は地域就労支援センターのコーディネーター。

(2) 2022年度の取組み

1) 相談の実績

【女性のための相談】 実施件数は2,070件（うちDV 145件）

相談種別	手法	実施件数		実人数	相談内容例等		
			うちDV				
女性の生き方総合相談	電話	1027	17	599	DV、離婚、母娘関係、家族、孤独に対する不安感		
	働く女性電話	231	0		職場の人間関係、管理職のしんどさ、仕事と家庭の両立について		
	ガールズ電話	34	0		12～39歳が対象、親との関係、対人関係、交際相手との問題など		
	カウンセリング	613	86		DV、離婚、夫婦関係、母娘関係、子どもとの関係、夫や子の発達障害の悩みなど		
常設相談	専門相談	法律相談	面接	44	10	44	離婚、年金分割、財産分与、慰謝料、養育費・面会交流について
		離婚にまつわるお金の相談	面接	19	1	19	離婚後の経済的な不安、離婚前の生活費のやりくりについてなど
	からだと心と性の相談	電話	3	0	3	更年期、体調不良、人間関係と体調の不安、持病からくる将来への不安、うつ状態など	
		面接	5	0	5		
労働・就労相談	労働相談	電話	5	0	5	雇用契約、育休後の復職、労働条件、ハラスメント、職場の人間関係、社会保険制度、年金制度など	
		面接	8	0	8		
		オンライン	0	0	0		
	しごと準備相談	面接	18	0	18	再就職、転職、仕事と子育ての両立、異動など今後の働き方	
事務局相談	相談及びケースコーディネート	事前相談	電話	33	21	599	DV、離婚、家族関係、夫婦関係など
			面接	10	4		
	連絡調整、コーディネート等	電話または面接	20	6	豊中市配偶者暴力相談支援センター、地域就労支援センター、豊中市立小学校、とよの地域若者サポートステーション他		
計		2,070	145				

【男性のための相談】 実施件数は48件（うちDV 0件）

相談種別	手法	実施件数		実人数	相談内容例等
			うちDV		
常設相談	男性のための相談	電話	48	0	職場の人間関係、パートナーとの関係、性の問題など

【相談の総件数】

2022年度	2,118件（うちDV 145件）
2021年度	2,047件（うちDV 164件）

2) デートDV・DV防止のための啓発

デートDV防止 パネル展示	実施日	2022年10月1日(土)～10月31日(月) 10:00～20:00（日曜のみ10:00～17:00）
	内容	すてっぷオリジナルの連作パネルを展示した。また、情報ライブラリーと連携し、動画「交際の恋人がいるアナタへ」の上映、関連図書のテーマ展示を実施した。
女性に対する暴力 防止のポスター・パ ネル展示	実施日	2022年10月1日(土)～10月30日(日) 10:00～20:00（日曜は17:00まで、最終日は12:00まで）
	内容	女性に対するあらゆる暴力の根絶をめざし、フリースペースにて、すてっぷオリジナル連作パネルに加えて、パープルキルトやパープルリボンツリーを展示した。市民によるパープルリボンメッセージ記入の枚数は34枚であった。

3) グループ相談会

メノポーズ（更年期・閉経） に私らしく向きあう女性の グループ相談会	実施日	2022年10月29日(土)13:30～15:30
	内 容	閉経後の心身の様々な変化を知り、自分らしく更年期を 過ごせるよう情報提供や体操などを取り入れ実施した。
	参加者	4人
母との距離が難しい「母娘関 係」のグループ相談会（3回 連続）	実施日	2023年1月20日、27日、2月3日 いずれも金曜日13:30～15:30
	内 容	母との関係に悩む当事者同士が、互いに気持ちを受け止め、 分かち合える場を提供した。
	参加者	18人（延べ人数）

(3) 成果と課題

1) 指定管理業務サービスレベル (SLA) の実績

確保すべきサービス水準	面接相談 (4種以上) 100枠/月
最高評価サービス水準	面接相談 (4種以上) 105枠/月
2022年度実績値	面接相談 (6種) 103枠/月

2) まとめ

2022年度の相談総件数は2,118件と昨年度(2,047件)を上回り、相談内容の内訳では「こころ・状態」が1位(20.9%)であった。長引くコロナ禍に加え、ウクライナ情勢の影響などの社会不安から心身の不調が増え、相談につながったと考えられる。過去2年間に比べるとコロナの影響を受けたと思われる相談件数は減少しているものの、日常の暮らしの中で孤独感を抱える相談者の悩みは多様化している。2位は「パートナー」(16.5%)、3位が「パーソナリティ」(12.9%)であった。

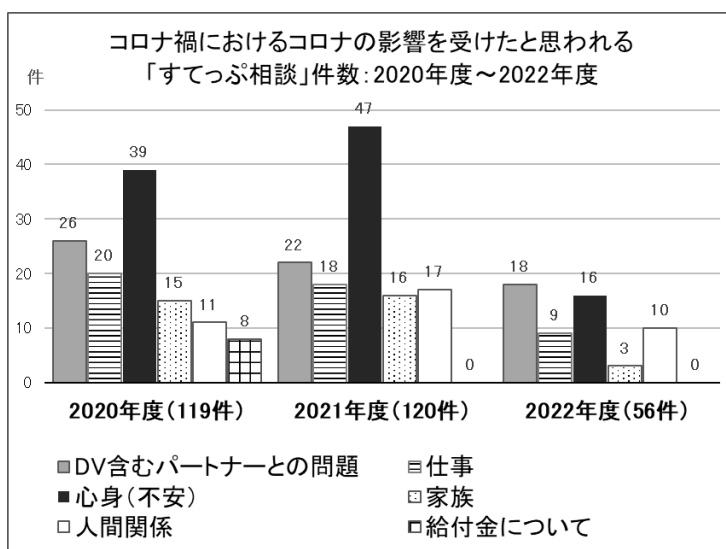
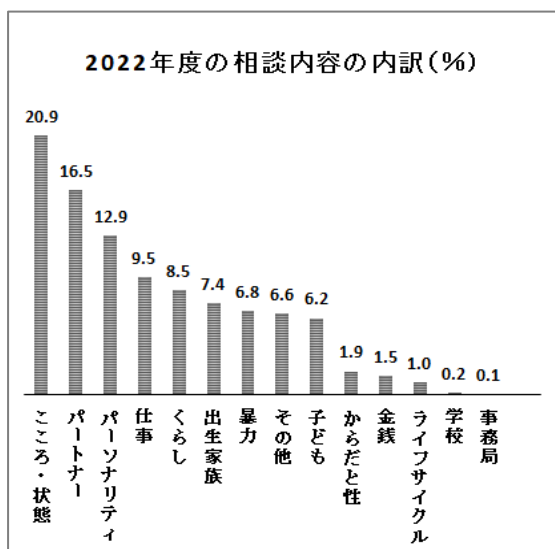
また、特に今期は離婚についての相談が増えた。新たに常設した「離婚にまつわるお金の相談」の予約率は100%であった。シングルマザーや離婚を考えている子育て中の女性の経済面での不安に対して、ファイナンシャルプランナーによる自立に向けた支援を行った。さらに、総合的な支援ができるすてっぷ相談事業の強みを活かし、カウンセリングによる課題整理、弁護士による法律相談、しごと準備相談にもつなぐサポート体制で対応した。

DVに関しては、豊中市が配偶者暴力相談支援センター(DVC)を開設以降、すてっぷの相談で暴力が占める割合は減少傾向であるが、パートナー関係の相談では背景にDVが潜むケースもあり、必要に応じてDVCと連携しながらサポートした。

グループ相談会は、上期にメノポーズ、下期に母娘関係をテーマに実施した。いずれも応募率が高く市民ニーズにマッチした内容であり、同じ悩みを抱える者同士の語り合いの中で自分自身の課題に向き合い整理する機会を提供できたと思う。

豊中市市民協働部くらし支援課と協働実施している「しごと活動相談」においては、相談者6人のうち2人が就労につながった。今後も必要に応じて、しごと準備相談との連携の中で、地域就労支援センターの伴走型支援による就労実現につないでいく。

9月と3月には相談員と事務局員対象のスーパーバイズ研修を行い、更なる資質向上、バーンアウトや二次受傷の防止を図った。今後も、市民サービス向上に向けて、多様なテーマの学習会や専門研修を充実させていきたいと考える。



3. 男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業

市民と行政をつなぐ中間支援的な立場で、NPO・市民団体等の多様な活動をサポートした。また、男女共同参画社会をめざす市民の自主的な企画や事業を支援した。

(1) 事業の概要

<主な事業内容>

●主要分野

○関連分野

項番	事業名	指定管理 仕様書の柱	
		市民 活動 支援	市民 活動 形成の ネット 交流
1	すてっぷ登録団体制度による支援	●	○
2	すてっぷ登録団体への指定管理者独自支援	●	○
3	自主グループ支援	●	
4	2021年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業 報告会	●	○
5	2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業 募集及び説明会	●	
6	2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業	●	
7	2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業 報告会	●	○
8	協賛事業、後援事業、協力事業	●	
9	自習室Myすてっぷ	●	
10	就労支援スペース「すてっぷα」	●	
11	ESDとよなか連絡会議		●
12	豊中の市民活動・共同デスク実行委員会連絡会議		●

(2) 2022年度の取組み

1) 市民活動支援

提供事業名	概要
すてっぷ登録団体への支援	登録団体数：19団体(2023年3月末現在) ・登録団体ネットワーク会議等へのサポート ・すてっぷ登録団体制度支援要綱による貸室減免等 ・指定管理者独自制度による各種支援

自主グループの活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・講座から派生した自主グループの活動支援 ・自主グループのすてっぷ登録団体への移行サポート ・新たなグループ化への支援事業
2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業	応募 10事業 受理 9事業 採択 6事業
協賛事業・後援事業・協力事業の募集及び承認	協賛事業承認 1事業 後援事業承認 0事業 協力事業承認 0事業
自習室Myすてっぷ	空室を活用した自習室の運営
就労支援スペース「すてっぷα」	空室を活用した就労支援スペースの運営

男性の地域活動スタートセミナー ～先輩に聞く、経験を地域で活かすには	
実施日等	2023年2月19日(日)10:30～12:30
内容	既存の地域活動グループのメンバーから、活動内容、設立に至った経緯や継続のコツなどを語ってもらい、参加者の自主グループづくりの動機づけを行った。さらに、男性が地域で活動することの個人的なメリットと社会的な意義を考える機会とした。
参加者	男性 10人

2021年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業の報告会	
実施日等	2022年4月9日(土)14:00～15:00 【とよなか国際交流センター】
内容	2021年度の助成金事業実施団体による報告会。全7事業。事業の成果を共有し、市域へ広く還元する機会とした。
参加者	7団体、15人(女性14人、男性1人)

2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業の説明会	
実施日等	①2022年4月30日(土)14:30～15:30 【千里公民館】 ②2022年5月1日(日)11:00～12:00 【とよなか国際交流センター】
内容	市民団体が実施する男女共同参画を推進する事業への支援を目的とした事業であることを募集要項に沿って説明し、質疑応答の機会とした。また、所蔵DVD「映像で学ぶジェンダー入門①」の一部を上映し、男女共同参画について理解を促した。
参加者	2回計16団体 19人(女性17人、男性2人) ①4人 ②15人

2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業の募集及び採択状況			
対象	豊中市における男女共同参画推進に資する事業		
募集及び助成内容	Aコース	以下のいずれかに該当する団体・グループが実施する事業 ・活動を始めて4年以内である。 ・これまでに「すてっぷ助成金事業」の採択実績がない。 上限4万円(3事業程度)	
	Bコース	上限4万円(10事業程度)	
	Cコース	上限20万円(2事業程度)	
募集期間	2022年5月2日(月)～5月23日(月)15:00必着		
応募受理数	9事業(Aコース:0事業、Bコース:6事業、Cコース:3事業)		
審査会	実施日	2022年7月2日(土)10:00～16:00	
	審査員	伊田 久美子(大阪府立大学 名誉教授)	
		有田 典代(国際文化交流協会 事務局長)	
畑 祥雄(一般社団法人大阪国際メディア図書館 館長)			
採択結果	採択数	6事業(Aコース:0事業、Bコース:4事業、Cコース:2事業)	
	採択事業の実施団体(プレゼン実施順)	Bコース	シングルマザーのびやかネット豊中
		Bコース	男女共同参画社会をつくる豊中連絡会
		Cコース	「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中
		Bコース	NPO 法人国際交流の会とよなか(TIFA)
		Cコース	宇宙連合☆女性起業アントレ
		Bコース	朗読人ひまわり
2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業実施状況			
～輝け！私たちの起業～ 豊中すてっぷUPマルシェ Vol.2+オンライン勉強会・起業女性のためのスマホ教室	2022年6月6日(月) 20:00～21:00		豊中市立文化芸術センター、すてっぷセミナー室、オンライン(Zoom)
	2022年7月4日(月) 10:00～11:00		
	2022年8月8日(月) 20:00～21:00		
	2022年9月5日(月) 10:00～11:00		
	2022年10月3日(月) 20:00～21:00		
	2022年11月7日(月) 10:00～11:00		
	2022年12月5日(月) 20:00～21:00		
	2023年1月9日(月) 10:00～11:00		
	2023年2月2日(木) 11:00～16:00		
	2023年2月6日(月) 20:00～21:00		
2023年2月23日(木) 10:00～12:00			

	主催	宇宙連合☆女性起業アントレ	
	内容	起業している、または考えている女性を対象に勉強会を実施してスキルアップをサポートした。認知度をあげるためのマルシェ（出店 35 店舗）を開催した。	
	参加	150 人（うちマルシェ参加 70 人）	
シングルマザーと離婚を考えている人がホッとして元気になるための相談会、シングルマザー・プレシングルマザー親子のクリスマス会		2022 年 9 月 18 日(日) 14:00～16:00 2022 年 11 月 20 日(日) 14:00～16:00 2022 年 12 月 11 日(日) 14:00～16:00 2023 年 1 月 15 日(日) 14:00～16:00 2023 年 2 月 19 日(日) 14:00～16:00	すてっぷセミナー室、 オンライン（Zoom）
	主催	しんぐるマザーのびやかネット・豊中	
	内容	母子家庭の母や離婚に悩む人が気軽に相談でき、情報を得る場として相談会を実施した。また、親子で楽しむ体験となるようクリスマス会も開催した。	
	参加	22 人	
TIFA セミナー パネルトーク外国人親子が抱える教育問題 ～男女共同参画に取り組んできたスウェーデンを参考に～		2022 年 12 月 3 日(土) 14:00～16:00	くらしかん
	主催	NPO 法人国際交流の会とよなか（TIFA）	
	内容	早くから外国人家族の教育問題に取り組んできたスウェーデンを事例に、渡日外国人家族の教育問題を考えた。	
	参加	18 人	
一度の人生、わくわくドキドキ ～今聞きたい 中川前宝塚市長の本音～		2022 年 12 月 11 日(日) 14:00～16:00	すてっぷホール
	主催	男女共同参画社会をつくる豊中連絡会	
	内容	女性が政治参画していくことで何がかわるのか、市長として平和・人権政策を進めていった想いを共有した。	
	参加	50 人	
ひとり芝居「キャラメル」公演 (展示も含む)	公演	2023 年 1 月 21 日(土) 18:00～20:00	すてっぷホール
	展示	1 月 22 日(日)～31 日(火) 10:00～17:00	多目的コーナー
	主催	「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中	
	内容	「慰安婦」問題を普遍的な女性の人権問題、平和の問題としてとらえ、芝居を通して性暴力被害の過酷さを共有し、性暴力のない社会をめざし実施した。	
	参加	121 人	

第11回3.11東日本大震災支援イベント 朗読&絵本とピアノのコラボ いのちいっぱい～絆～	2023年1月29日(日)13:30～15:30		すてっぷホール
	主催	朗読人ひまわり	
	内容	人権やジェンダーの視点から選んだ絵本や音楽を介し、命の尊さや平和の大切さを語り継ぐ機会とした。	
	参加	105人	

2022年度男女共同参画推進事業助成金事業の報告会	
実施日等	2023年3月19日(日)14:30～16:00 すてっぷ視聴覚室
内容	2022年度の助成金事業実施団体による報告会。全6事業。事業の成果を広く市民と共有する機会とした。
参加者	6団体、10人(女性10人、男性0人)

協賛事業・後援事業・協力事業			
〔協賛〕第11回シニア女性映画祭・大阪2023 未来を変える！	2023年3月11日(土)、12日(日) いずれも10:00～上映終了時刻まで		すてっぷホール 多目的コーナー
	主催	「波をつくる女たち」シスターウェイブス	
	内容	女性監督や女性問題を描いた4作品の上映会。シニア女性が描かれた作品では、女性の多様な生き方、時代に合った新しい課題を提示した。また、関連情報を展示することで市民に広く共有した。	
	参加	347人	

事業名	内容等	
自習室Myすてっぷ	若い世代等を中心に、受験や資格取得のための勉強に利用できる自習スペースを提供することで、施設における循環利用等につないだ。公式LINE開設以降は、LINEにて日程を広報した。	
	実施日数等	97日 10:00～18:00 または 10:00～19:00
	参加	1,619人
就労支援スペース「すてっぷα」	就職活動に必要なパソコンなどの備品とスペースを時間制で提供した。希望者には一時保育、しごと準備相談の利用も可能とした。1回の利用は最長3時間で運用した。	
	実施日数等	45日 10:00～17:00
	参加	31人(うちパソコン利用27人、保育利用10人)

2) 市民活動のネットワーク形成・交流

事業名	内容等	
すてっぷ登録団体連絡会議	開催なし	
	主催	とよなか男女共同参画推進センター指定管理者
すてっぷ登録団体ネットワーク会議	2022年4月23日(土) 10:30~12:00 2022年6月18日(土) 13:30~15:30 2022年8月21日(日) 13:30~15:30 2022年10月15日(土) 13:30~15:00 2022年12月3日(土) 10:30~12:00 2023年2月4日(土) 13:30~15:30	
	主催	すてっぷ登録団体世話人会
	内容	男女共同参画の視点で多様な活動を行う登録団体同士のネットワーク形成、意見交換、交流を図る場として開催。
すてっぷ登録団体世話人会	2022年4月20日(水) 15:30~16:30 2022年6月14日(火) 14:00~15:00 2022年8月19日(金) 13:00~14:00 2023年10月14日(金) 13:00~14:00	
	主催	すてっぷ登録団体有志
	内容	登録団体ネットワーク会議のスムーズな進行のため、有志が集まり実施するもの。指定管理者と登録団体をつなぐ窓口としての役割も担う機能。
ESDとよなか連絡会議	2022年11月8日(火) 10:00~11:30 2022年12月27日(火) 10:00~11:20 2023年2月2日(木) 10:00~11:30	
	主催	ESDとよなか連絡会議
	内容	ESD(持続可能な開発のための教育)が掲げる環境・社会・経済のバランスが取れた社会を次世代につなぐことを目的に、多様な活動に取り組んでいる機関等が協働して持続可能なまちづくりをめざすために組織化した会議体。
豊中の市民活動・共同デスク実行委員会連絡会議	2022年6月3日(金) 14:00~15:30 2022年9月9日(金) 11:00~12:00 2022年12月8日(木) 11:00~12:00 2023年3月2日(木) 11:00~12:00	
	主催	とよなか市民公益活動協議体
	内容	豊中市内で公益活動を展開している市民団体等が定期的に集まり、多彩な取組みに関する情報交換を行う場としての会議体。

(3) 成果と課題

市民活動支援の中核である助成金事業はコロナ禍の影響もあり予定の応募数には満たなかったが、採択された事業は、教育、政治参画、性暴力、表現活動を通じた災害支援、シングルマザー、起業と多様なテーマで実施され、豊中市域の男女共同参画推進に寄与することができたと考える。一方、採択された団体はすべて登録団体であったことから、新しく男女共同参画やジェンダー問題に取り組む団体とつながることの難しさを問われる結果となり、今後の裾野拡大における課題となった。

空調工事終了後の2022年12月、すてっぷリニューアル・オープニング・イベントの「女性店主応援!! ワンテーブルショップ」は、主催講座修了生有志の女性起業家の協力により実施したものであるが、一堂に会すことで生まれる交流は、活動拠点としての施設が存在するからこそ取り組める市民活動支援の事例のひとつである。間口の広い事業でもあり、今後もネットワーク形成を軸として事業展開をしていきたいと考える。

自主グループ化への支援事業として、男性対象の「地域活動スタートセミナー」を開催した。30代から70代の幅広い年齢層の参加があり、講座終了後も自主的に活発な交流がなされていた。今回は参加者による自主グループ結成には至らなかったが、地域の問題解決に意欲的な男性が一定数いることがわかった。また、この講座を通して、すてっぷが男性問題にも取り組んでいることを既存の男性グループに周知することはできたが、今後どのように地域の男性と事業を通して男女共同参画推進のためにつながっていくかについては、検討課題である。

なお、次年度以降の市民活動支援事業について、助成を伴う事業の再編という趣旨で豊中市から助成金事業の発展的解消の指示があったので、今後は新たな形での市民との協働事業が軸となる。地域課題の解決に向けた具体的テーマの設定を行ったうえで、より効果的かつ効率的な事業に転換していくことが求められている。

4. 男女共同参画推進のための講座の開催及び啓発事業等

性別に関わりなく一人ひとりが個性と能力を発揮して多様な生き方が選択できる社会、誰もが大切にされる社会をめざし、講座や啓発事業を行う。地域の課題、市民一人ひとりの課題の解決に向けて、事業を実施した。

(1) 事業の概要

<主な事業内容>

●主要分野

○関連分野

No.	事業名	指定管理仕様書の柱							
		①市民と協働した 企画の推進	②男女共同参画に 関する学習	③女性の技術、資格 取得支援	④女性の自立支援	⑤文化の創造表現	⑥心とからだ・性の 健康関連	⑦女性活躍の推進	⑧アウトリーチ
1	すてっぷフェスタ	●	○						
2	2022年度男女共同参画週間事業「ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から」		●			○			
3	生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座		●						
4	一緒に踊ろう！BTCダンス		●			○	○		
5	戦争と女性 ―中東、ウクライナの取材映像から		●			○		○	
6	すてっぷパパカフェ 子育てを語ろう		●						
7	BTCダンス動画制作及び発信		●			○			
8	憲法とジェンダー	○	●						
9	被災した女性と考える防災とジェンダー		●			○			
10	TOEIC®対策講座			●					
11	シングルマザー応援！親子で学ぼう！プログラミング		○	●	○			○	
12	[共催] 外国人ママ、すてっぷへ集合♪		○		●				
13	もう一度働きたい女性の再就職セミナー		○	○	●			○	
14	すてっぷ上映会（3事業）		○			●			
15	女性ジャーナリスト写真展、BTCダンス発表		○			●		○	
16	絵本展・写真展		○			●			
17	[共催] パンソリを楽しもう！安聖民パンソリライブ					●			
18	性の多様性を知ろう！LGBTQってなに？		○				●		
19	「なんとなく不調」な働く女性のセルフケア		○				●		
20	女性フリーランスのための基礎講座				○			●	
21	女性店主応援!! ワンテーブルショップ	○			○			●	
22	管理職をめざす女性のためのモチベーションUPセミナー		○					●	
23	アウトリーチ（デートDV防止出前講座、ジェンダー平等教育助成事業ほか）	○	○				○		●

(2) 2022年度の取組み

1) 市民と協働した企画の推進

講座名	内 容	
すてっぷフェスタ	実施日	2023年3月4日(土)11:00~16:30
	内 容	講演会、オープニング演奏、登録団体成果発表、BTCダンス・パフォーマンス、展示、バザー、リサイクル本配布
	参加者	234人 [135人(女性116人、男性19人) + 講演会99人]

2) 男女共同参画に関する学習

講座名	内 容	
2022年度 男女共同参画週間事業「ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から ーらしさと日本語」	実施日	2022年7月10日(日)13:00~15:00【くらしかん】
	内 容	第3次豊中市男女共同参画計画の説明(豊中市人権政策課) 社会言語学の研究者による講演。普段何気なく使っている「言葉」がつくるアイデンティやジェンダーについて、自称詞をキーワードに、自分らしさとは何かを紐解いた。
	参加者	29人(女性26人、男性3人)
[連続5回講座] 生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座	実施日	2022年9月25日(日)、10月9日(日)、10月16日(日)、11月5日(土)、11月13日(日) いずれも10:00~12:00
	内 容	① フェミニズムとレイシズム ポストコロニアルの思想を足場として
		② なぜ日本は「性産業大国」といわれるのか 近現代日本の性管理政策との関連を中心に
		③ スポーツのモヤモヤをジェンダーとセクシュアリティ視点から考える
		④ 「生きづらい男性」による女性嫌悪にフェミニズムはどう反応できるのか
⑤ なぜ「子どもの貧困」、「女性の貧困」というのか		
参加者	148人(女性120人、男性21人、他7人)	
[連続6回講座+発表イベント] 一緒に踊ろう！BTCダンス	実施日	2022年10月22日、29日、11月12日、19日、26日、12月3日 いずれも土曜日、13:00~14:30 [パフォーマンス発表:12月4日(日)]
	内 容	女性への暴力防止キャンペーンのテーマ「鎖を断ち切れ(Break the Chain)」と訴える世界各地で踊られているBTCダンス。連続講座でレッスンを重ね、すてっぷリニューアル・オープニング・イベントにて、参加者と講師によるパフォーマンスとして披露することで暴力防止を発信した。
	参加者	延べ 女性32人

戦争と女性 ―中東、ウクライナの取材映像から (すてっぷリニューアル・オープニング・イベント)	実施日	2022年12月4日(日)14:00～16:00
	内 容	中東やウクライナなど紛争地の取材活動を継続している女性ジャーナリストから、戦争の現実を聴く。戦地の女性とその暮らしぶりに焦点をあてた写真や映像から、戦争と女性問題を考えた。
	参加者	64人(女性49人、男性10人、他5人)
[連続3回講座] すてっぷパパカフェ 子育てを語ろう ―男性も“両立”に悩む時代―	実施日	2022年12月10日、17日、24日の土曜日、10:30～12:00
	内 容	子育て中の男性が育児に関する悩みを語り合う場。弱音を吐かないという「男らしさ」からの脱却もめざした。
	参加者	延べ 男性11人
女性に対する暴力をなくす運動2022 BTCダンス動画制作及び発信	公開日	2023年1月31日(火)
	内 容	BTCダンスやパープルリボン展示の様子を動画にまとめ、すてっぷYouTubeチャンネルで発信した。
	再生数	35回 [2023年3月31日(金)現在]
すてっぷフェスタ講演会 「憲法とジェンダー ―自分らしく生きられる社会に向けて」	実施日	2022年3月4日(土)11:00～12:30
	内 容	日々の暮らしの中にある憲法から、ジェンダーの問題を考え、男女共同参画施策推進の必要性や拠点となる男女共同参画センターの意義を学んだ。
	参加者	99人(女性80人、男性19人)
東日本大震災から12年 被災した女性と考える防災とジェンダー ―フォトボイス(写真と声)を通して	実施日	2023年3月5日(日)14:00～16:00
	内 容	被災後の生活や地域課題を12年間写真に撮り続けた女性たちによる災害の体験談をフォトボイスの手法により学び、当事者の体験を共有し、自分にできることを考えた。
	参加者	10人(女性7人、男性3人)

3) 女性の技術・資格取得支援

講座名	内 容	
[連続8回講座] TOEIC®対策講座	実施日	2022年6月19日、6月26日、7月3日、10日、17日、24日、31日、8月7日の日曜日 10:00～12:00
	内 容	女性優先申込みとし、就職やキャリアアップに有益とされる英語能力向上のため、TOEIC600点をめざす講座として、リスニング及びリーディングの両方を基礎から学んだ。
	参加者	延べ135人(女性55人、男性80人)

シングルマザー応援！ 親子で学ぼう！プログラミング	実施日	2022年12月17日(土)14:30～16:30
	内 容	シングルマザー対象に親子でプログラミングを学び、仕事の選択肢の広がりやITスキルアップにつなげることをめざした。
	参加者	4組 9人(女性4人、女子2人、男子3人)

4) 女性の自立支援

講座名	内 容	
[共催事業] [連続2回講座] 外国人ママ、すてっぷへ集合♪～小学校のはなしと巾着袋作り～	実施日	2022年7月26日(火)、7月28日(木) いずれも10:00～11:30
	内 容	とよなか国際交流センターとの共催事業。ボランティア協力の下、子育て中の外国人女性が抱く教育における日本独自のルール、文化に関する疑問や不安を解消するとともに、孤立せずエンパワーメントできるようサポートした。
	参加者	延べ 女性15人
[連続6回講座] もう一度働きたい女性の再就職セミナー	実施日	2023年2月3日(金)・2/7(火)・2/9(木)10:00～12:00、 2/20(月)・2/21(火)13:00～16:00、 2/25(土)13:00～15:00
	内 容	自己分析、ストレス対策、マネープラン、パソコンWordとExcel基礎、座談会をプログラムとする連続講座。同時期に「とよなか雇用創造協議会」が実施する女性の再就職支援事業と広報を連携し、相互参加を促した。
	参加者	延べ 女性72人

5) 文化の創造表現

講座名	内 容	
すてっぷ上映会「ハニーランド 永遠の谷」	実施日	2022年5月28日(土) ①10:30～12:00、②14:00～15:30 【くらしかん】
	内 容	北マケドニアに暮らすヨーロッパ最後の自然養蜂家の女性を追ったドキュメンタリー作品。女性の生き方や自然と共生する厳しさについて考えるきっかけとした。第92回アカデミー賞の長編ドキュメンタリー賞作品。[制作2019年]
	参加者	上映2回計 54人(女性44人、男性10人)
映像ジャーナリスト玉本英子写真展「紛争地に生きる人々」(すてっぷリニューアル・オープニング・イベント)	実施日	2022年12月1日(木)～12月25日(日)9:00～17:00
	内 容	女性の映像ジャーナリストによる戦地取材の写真展を約1カ月間にわたり多目的コーナーにて開催。(あわせて講演会も実施)

	参加者	—
BTCダンス発表 (すてっぷリニューアル・オープニング・イベント) 【再掲】	実施日	2022年12月4日(日)13:30~13:35
	内容	連続講座「一緒に踊ろう!BTCダンス」の講座生による、ロビーでのパフォーマンス。
	演者	6人
すてっぷ上映会「人生、いろいろどり」	実施日	2022年12月25日(日) ①10:00~12:00、②14:00~16:00
	内容	高齢化と過疎化が進む徳島県で、シニア女性3人が中心となって、料理店で使用される「つまもの」として葉っぱを販売するビジネスを成功させた実話に基づく作品。[制作2012年]
	参加者	上映2回計 45人 (女性33人、男性12人)
すてっぷ上映会「否定と肯定」	実施日	2023年1月28日(土) ①10:00~12:00、②14:00~16:00
	内容	ユダヤ人の米国女性歴史学者を主人公とした、第二次世界大戦中のユダヤ人大量虐殺であるホロコースト否定論をめぐる実話に基づく法廷劇。[制作2016年]
	参加者	上映2回計 67人 (女性48人、男性19人)
生きること死ぬこと愛することをテーマにする絵本展	実施日	2022年1月6日(木)~17日(日)9:00~17:00
	内容	ケア役割と固定的性別役割分担意識、ホスピスケアの日常を当事者の立場から描いた絵本と原画の展示。
	参加者	—
写真展「ジェンダーを撮る」 30年前の作品から視えてくるもの	実施日	2023年2月3日(金)~14日(火)9:00~17:00
	内容	男女共同参画の実現を理解する上で欠かせないジェンダーをテーマにした写真作品の展示。
	参加者	—
東日本大震災から12年フォトボイス展	実施日	2023年3月2日(木)~14日(火)9:00~17:00
	内容	被災女性が東日本大震災から12年間撮り続けた「写真」と「声」の展示
	参加者	—
[共催事業] パンソリを楽しもう! 安聖民パンソリライブ Part3	実施日	2023年3月25日(土)14:00~15:45
	内容	とよなか国際交流センター、一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会との共催事業。韓国伝統芸能パンソリの女性唱者の公演。
	参加者	107人 (女性82人、男性25人)

6) 心とからだ・性の健康関連

講座名	内 容	
性の多様性を知ろう！ LGBTQってなに？ ～アライとしてできること～	実施日	2022年9月10日(土)13:30～15:30【中央公民館】
	内 容	LGBTQ当事者を講師として招き、性の多様性について正しい知識を身につけ人権意識を高める機会とした。社会における無理解や偏見をなくし、理解・支援する人である「アライ」を増やすことをめざした。
	参加者	29人(女性20人、男性8人、他1人)
「なんとなく不調」な働く女性のセルフケア —自律神経を整え、こころもカラダもリフレッシュ	実施日	2023年2月18日(土)13:30～14:40
	内 容	ホルモンバランスがメンタルに及ぼす影響を学び、こころと身体の不調を軽減し、うつなどの深刻なメンタル不調を予防し、エンパワーメントを促すセルフケアを日常に取り入れることを学んだ。
	参加者	女性87人(会場31人、オンライン56人)

7) 女性活躍の推進

講座名	内 容	
女性フリーランスのための基礎講座 トラブルに遭わないために知っておくこと・やるべきこと	実施日	2022年11月27日(日)10:00～12:00
	内 容	企業が求める能力・スキル/コミュニケーション力のスキルアップ/信用獲得とトラブル防止のための実践例/運営に必要な書類/仕事の価格の決め方/クラウド請求書等の紹介/回収トラブルの避け方/インボイス制度
	参加者	30人(会場18人、オンライン12人)
女性店主応援!! ワンテールショップ(すてっぷリニューアル・オープニング・イベント)	実施日	2022年12月4日(日)11:00～16:30
	内 容	女性起業セミナー修了生を中心とした女性店主の出店機会をロビー他にて提供した。
	参加者	20店舗、来場者195人
管理職をめざす女性のためのモチベーションUPセミナー	実施日	2023年2月24日(金)18:30～20:30
	内 容	働く女性の就業継続やキャリア展開をイメージし、管理職を引き受けるマインド、また女性に偏りがちな家庭責任との両立をロールモデルの体験談から学んだ。
	参加者	女性7人

8) アウトリーチ（地域啓発）

<出張事業・出前講座等>

実施日等	アウトリーチ先	事業名	テーマ/内容	人数
7月21日(木)	豊中市立豊島西小学校	教職員対象出前講座	ジェンダー平等教育の実践に向けて (講義及びワークショップ)	21人
9月2日(金)	蛍池小学校	ジェンダー平等教育推進助成事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：6年生児童及び保護者	69人
9月7日(水)	市教研	協働の学習会及び周知活動	ジェンダー平等教育について 対象：教員	14人
10月17日(月)	千成小学校	ジェンダー平等教育コーディネート事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：3年生児童及び保護者	44人
10月18日(火)	豊島西小学校	ジェンダー平等教育推進助成事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：1・2年生児童	108人
10月18日(火)	豊島西小学校	ジェンダー平等教育コーディネート事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：3～6年生児童	274人
10月24日(月)	豊中市立第十六中学校	デートDV防止出前講座	デートDV防止プログラム 対象：中学2年生	173人
10月26日(水)	豊中市立豊島西小学校	教職員対象出前講座	ジェンダー平等ワークショップ	21人
10月28日(金)	蛍池小学校	ジェンダー平等教育コーディネート事業	情報モラル(インターネット・スマートフォンの安全教室) 対象：5年生児童及び保護者	104人
11月14日(月)	豊中市立第十四中学校	デートDV防止出前講座	デートDV防止プログラム 対象：中学1年生	170人
12月7日(水)	市教研	協働の学習会及び周知活動	ジェンダー平等教育について 対象：養護教員等	30人
12月20日(火)	桜塚小学校	ジェンダー平等教育推進助成事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：6年生児童及び保護者	116人
1月17日(火)	大池小学校	ジェンダー平等教育推進助成事業	自尊感情を育てる～被害者にも加害者にもさせないために～ 対象：6年生児童及び保護者	146人
1月24日(火)	豊中市立第十一中学校	デートDV防止出前講座	デートDV防止プログラム 対象：中学2年生	339人
1月27日(金)	克明小学校	ジェンダー平等教育推進助成事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：6年生児童及び保護者	73人
1月30日(月)	豊中市立第十四中学校	デートDV防止出前講座	デートDV防止プログラム 対象：中学2年生	152人

<その他アウトリーチ： 協力・派遣・受入れ等>

実施日等	アウトリーチ先	事業名	テーマ/内容	人数
7月22日(金)	箕面自由学園高校	SDGs探求学習の受け入れ	ジェンダー平等の実現について取り組んでいること	8人
8月9日(火)	刀根山高校	SDGs探求学習の受け入れ	ジェンダー平等の実現について取り組んでいること	3人
10月26日(水)	豊中市立豊島西小学校	4年生対象の研究授業	男女共同参画に関する授業へのアドバイス及び助言	1人
10月15日(土)～11月12日(土)	大阪大学	インターンシップ受入れ	公共サービス・ラーニング特定演習	1人
12月9日(金)	克明小学校	3年生対象の地域施設探求授業	施設見学、事前質問「すてっぷの目的・何をする施設なのか」、すてっぷ事業の周知活動	65人
12月16日(金)	箕面自由学園高校	SDGs探求学習の受け入れ	生きづらさを抱える人たちの居場所づくりについて	4人

<他施設開催の学習啓発講座>【再掲】

アウトリーチ先	事業数	講座名
くらしかん	2	すてっぷ上映会「ハニーランド」
		2022年度男女共同参画週間事業「ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から ーらしさと日本語」
千里公民館	1	2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業説明会
とよなか国際交流センター	2	2021年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業報告会
中央公民館	1	性の多様性を知ろう！LGBTQってなに？ ～アライとすることができること～

(3) 成果と課題

1) 指定管理業務サービスレベル (SLA) の実績

サービスレベル評価項目	確保すべき水準	最高評価水準	2022年度実績
講座・イベント参加者数 (オンライン事業含む) ※市民活動支援事業(協賛及び後援事業除く)、 講座及び啓発事業、情報イベント	4,700人/年	5,800人/年	6,175人/年
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症拡大防止のための措置として通年で事業実施定員を縮小 ・空調工事により2022年11月末までフロア縮小及び貸室利用停止 		

【参考】「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ管理運営業務サービス水準合意書」において以下の規定を設けている。

「天災や社会情勢、指定団体の責によらない不可抗力により、指定団体が行う事業運営に影響が出た場合は、当該部分についてサービスレベルの評価対象から除外、もしくは事情を勘案して評価するものとする。その対象・期間等については、施設設置者と指定団体とが協議の上、定めるものとする。」

2) まとめ

施設の空調工事により、11月末までは主として他館を利用して出張形式の事業を多く行った。男女共同参画週間事業では、自称詞をキーワードに言葉とジェンダーを学ぶ講演会と第3次豊中市男女共同参画計画の説明を組み合わせた事業を実施した。とよなか国際交流センターとの共催事業として実施した子育て中の外国人女性対象の講座では、ボランティアの協力もあって外国人女性が孤立することなくエンパワーできるようサポートできた。また、LGBTQ理解をテーマとした講座は当事者を講師に招き、無理解や偏見をなくしアライを増やすねらいで実施した。

空調工事が終了した12月からは、すてっぷリニューアル・オープニング・イベントを皮切りに、通常通りの事業を再開させることができた。同イベントの基調講演では、女性の映像ジャーナリストによる「戦争と女性」をテーマとしたウクライナの現状報告を含む講演、多目的コーナーでの同ジャーナリスト撮影の写真展を開催、世界情勢を捉えた事業となった。また、ライブラリーまつり、ロビーでの展示やワンテーブルショップなどを同時開催したことで、賑やかな幕開けとなった。

好評を得た事業としては、応募率250%超のフェミニズムを学ぶ連続ゼミが挙げられる。男女共同参画社会の実現をめざす意義を考えるうえで不可欠となるフェミニズムとジェンダー問題について、社会構造上の各論から考察し、5回連続であったにもかかわらず参加者が減ることはなかった。

女性の就労に関しては、再就職、管理職をめざす女性対象、フリーランス支援という女性活躍を念頭においた事業を展開した。特に再就職の連続講座では、WordとExcel基礎を学ぶパソコン講座と個別就労相談をオプションで設け、目標が明確になるようマインドアップも含めたプログラムとした。さらに、働く女性を対象としたメンタルヘルスの視点からセルフケアを学ぶ講座を実施するなど、さまざまな状況や層を想定した女性と就労に関わる事業を実施した。

女性のデジタルディバイド解消に資する事業は、対象をシングルマザー親子に特化して実施した。単にプログラミングを体験するだけではなく、家庭環境に制限されない就労の可能性に関して情報提供することができた。

男性対象の事業では、例年参加者が少なくニーズをつかみにくいことが課題であったが、近年、男性も益々家庭責任を問われるようになったことを背景に、子育て世代の男性を対象として「男性も“両立”に悩む時代」と掲げて、子育ての悩みを語り合う場を提供し、従来の男らしさからの脱却をめざすことをねらい実施した。

また、重点項目のひとつである女性に対する暴力防止に関する事業では、従来の座学ではなく、暴力防止を発信する手法として、身体で表現する市民参加型のBTCダンスのレッスン連続講座を実施した。世界で広がっている女性への暴力防止キャンペーンのテーマ「Break the chain(鎖を断ち切れ)」と訴えるダンスであり、その発表ステージの様子をすてっぷYouTubeチャンネルに公開するなど、事業の趣旨を共有する機会を拡げることができた。

3月の国際女性デーにちなんで毎年開催している「すてっぷフェスタ」は、未だコロナ下ではあるものの、憲法とジェンダーをテーマとした基調講演には多くの参加があり、男女共同参画社会をめざす必要性を参加者同士が共有する機会となった。また、登録団体を中心としたステージパフォーマンスやバザー、展示など多彩なイベントを併設して実施することができた。

アウトリーチ事業では、すてっぷオリジナルプログラムによる「デートDV防止出前講座」、市立小中学校を対象とした「すてっぷジェンダー平等教育推進助成事業」、いずれも教職員や保護者から好評を得ているので、次年度以降は募集枠数の拡充を検討していく。

今後の事業の方向性については、主として、参加者同士のネットワーク形成、男女共同参画やジェンダー平等について深める機会、他機関等との連携による質の高い学びの場、具体的課題解決につながる支援事業などを軸に、必要に応じてオンラインも取り入れながら実施していく。そして、市民活動支援事業の中心であった助成金事業の後継となる「市民との協働事業」については、早急に検討していくべき重点項目であり、地域課題の解決につながる効果的な事業となるよう構築していく予定である。

5. 男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業

2021年度と2022年度の2年間で男女共同参画統計の調査研究を行い、「豊中市男女共同参画統計データブック」として最終報告を行った。

(1) 事業の概要

テーマ	男女共同参画統計についての調査研究
目的・内容	<ul style="list-style-type: none">豊中市における女性と男性の現状を分野ごとに調査し、ジェンダーに起因する格差や不平等を顕在化させる。男女共同参画推進のための施策や事業実施にあたっての基礎となっている男女共同参画統計（ジェンダー統計）を刷新する。データブックとして発行し活用してもらうことで、関係機関や市民の男女共同参画推進に対する理解を深める。
調査対象	全国、大阪府、豊中市の統計
調査方法	インターネット（政府統計等）、大阪府・豊中市各部署への問い合わせ
報告書	豊中市男女共同参画統計データブック URL>> https://toyonaka-step.jp/research/datebook2022/

(2) 2022年度の取組み

前年度に作成した中間報告書の各データについて、最新データが公表された項目に関して追加または修正を施し、男女の給与額などのジェンダー格差を示すデータ等も一部追加した。

構成を「人口・世帯」「意思決定」「教育」「生活時間」「労働と所得」「健康・安全・社会保障」の6分野に分類、専門家にデータ分析と考察を依頼し、最終報告書として冊子及びWeb上で発行した。

(3) まとめ

今回の調査から見えてきた豊中市の現状は、平均世帯人員が減少、夫婦のみの世帯や単独世帯が増加し2010年以降では単独世帯が最も多くなっている。また、2045年には65歳以上が3割超を占める超高齢社会になると予測されている。

意思決定や教育分野では、豊中市は全国平均より比較的高い水準の項目が多かった。

生活時間の分野では、育児休業取得率が男女ともに増加傾向にあるものの、取得しなかった理由で男女ともに多かったのが「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」というもので、未だ社会的に取得しにくい状況であることが顕在化した。

労働と所得では、豊中市はM字カーブが全国や大阪府と比べて深くなっており、35歳～39歳の女性の労働力率が下がり、かつ35歳以上で雇用されて働く女性の半数以上が非正規雇用であった。

健康・安全・社会保障の分野では、新型コロナウイルス感染症の拡大が始まった2020年から、配偶者暴力相談支援センターにおける女性の相談件数が、豊中市だけではなく、全国・大阪府ともに増加している。また、豊中市においては児童虐待件数も増加の一途をたどっており、早急な対応が求められている現状があると考えられる。

なお、人口・世帯を除く5分野は、「第3次豊中市男女共同参画計画」において重点課題と位置付けられている項目が含まれる。今後は、この「豊中市男女共同参画統計データブック」を活用しながら、格差や不平等の解消に向かうよう事業に反映させていくとともに、政策提言にもつなげていく。

6. 男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業

『とよなか男女共同参画推進センター条例』及び『とよなか男女共同参画推進センター条例施行規則』に基づき、指定管理者として、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷの貸出施設、誰もが自由に利用できるロビー等を男女共同参画推進の拠点施設として維持管理し、市民や団体等の利用に供した。

(1) 事業の概要

1) 貸室等提供に関する業務

<貸室提供>

主要業務	使用承認、使用の取消、使用料徴収、減免及び返還に関する業務等																																							
貸出区分	午前（9:00～12:00）、午後（13:00～17:00）、夜間（18:00～21:30）																																							
貸出料金	使用目的により、目的使用及び一般使用の二種類の料金体系がある。 条例規定の使用制限（営利を目的とする利用等）に抵触する使用はできない。 ① 目的使用：男女共同参画社会実現のために使用する場合 ② 一般使用：その他で使用する場合																																							
貸室利用申込	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口受付 9:00～17:30 ・豊中市公共施設案内予約システム 																																							
申込開始	目的使用	すてっぷホール：使用日の6カ月前の月の第1日曜日に抽選 その他の施設：使用日の3カ月前の月の第1日曜日に抽選	以降 先着順																																					
	一般使用	すてっぷホール：使用日の5カ月前の月の第1日曜日に抽選 その他の施設：使用日の2カ月前の月の第1日曜日に抽選																																						
貸出施設	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設</th> <th>定員</th> <th>主な設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>セミナー室1A</td> <td>20</td> <td rowspan="3">音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>セミナー室1B</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>セミナー室1C</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>セミナー室2A</td> <td>16</td> <td rowspan="2">スクリーン・ホワイトボード</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>セミナー室2B</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>視聴覚室</td> <td>42</td> <td>音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>すてっぷホール</td> <td>154</td> <td>舞台・可動式客席・視聴覚設備一式</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>楽屋1</td> <td>7</td> <td>畳敷きスペース・洗面・化粧台・ロッカー</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>楽屋2</td> <td>3</td> <td>洗面・化粧台・ロッカー</td> </tr> </tbody> </table> <p>*セミナー室1及び2は、可動式パーティションで仕切って分割提供できる。 *上記以外に、とよなか国際交流センターとの共用施設として、同センターが管理する料理室、音楽健康づくりルーム、プレイルームがある。</p>				施設	定員	主な設備	①	セミナー室1A	20	音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード	②	セミナー室1B	16	③	セミナー室1C	16	④	セミナー室2A	16	スクリーン・ホワイトボード	⑤	セミナー室2B	16	⑥	視聴覚室	42	音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード	⑦	すてっぷホール	154	舞台・可動式客席・視聴覚設備一式	⑧	楽屋1	7	畳敷きスペース・洗面・化粧台・ロッカー	⑨	楽屋2	3	洗面・化粧台・ロッカー
	施設	定員	主な設備																																					
①	セミナー室1A	20	音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード																																					
②	セミナー室1B	16																																						
③	セミナー室1C	16																																						
④	セミナー室2A	16	スクリーン・ホワイトボード																																					
⑤	セミナー室2B	16																																						
⑥	視聴覚室	42	音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード																																					
⑦	すてっぷホール	154	舞台・可動式客席・視聴覚設備一式																																					
⑧	楽屋1	7	畳敷きスペース・洗面・化粧台・ロッカー																																					
⑨	楽屋2	3	洗面・化粧台・ロッカー																																					

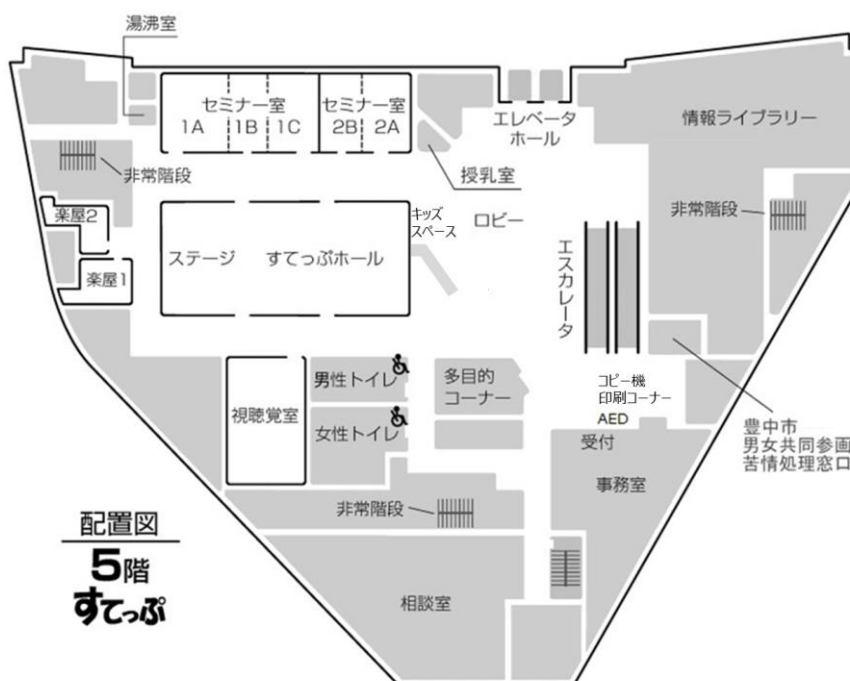
<その他の施設提供サービス>

	名 称	内 容
有料	印刷コーナー	チラシ等の印刷に利用できる印刷機
	コピー機	白黒10円/枚、カラー50円/枚
	グループロッカー	すてっぷ/とよなか国際交流センターで活動する団体が利用できるロッカー(年度単位契約)
	コインロッカー	開館時間に当日中に限り利用できるコインロッカー(100円/日)
無料	ロビー	テーブルと椅子を設置した誰でも利用可能な打合せ等スペース
	キッズスペース	ウレタンマットを設置した子どもの遊び場コーナー
	多目的コーナー	主催事業及びすてっぷ登録団体等による展示やイベント
	授乳室	ベビーベッドを備えた簡易な授乳スペース
	印刷コーナー設備	紙折機、裁断機、紙揃機、作業台
	湯沸室	貸室利用者が使用できる設備(湯茶セット・電気ポット等)

2) 施設維持管理に関する業務

<施設概要>

施設名	とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ
所在地	大阪府豊中市玉井町1丁目1番1-501号(エトレ豊中5階)
施設規模	すてっぷ床面積 2,309.64㎡(ビル敷地面積 3,684.68㎡) 鉄筋コンクリート造、地上9階・地下5階建 5階部分
休館日	毎週水曜、12月29日～1月3日
開館時間	9:00～21:30(貸室、フリースペース)



(2) 2022年度の取組み

1) 貸室等の提供

サービス水準対象の7室使用率（うち目的利用割合）	68.5%（85.0%）
とよなか国際交流センターでの男女目的を加算した場合の目的利用割合	86.4%
男女共同参画目的利用個別相談	540件
男女共同参画目的利用人数	8,421人
男女共同参画目的使用コマ数	1,153コマ
貸室システム新規登録数	28件
ホール内覧会／相談会	30件
整備等コマ数（9室）	142コマ
パーテーション作業	134件
授乳室利用件数	175件
センター使用料取扱金額（還付分を除く）	2,239,130円

※詳細は附属明細書に記載のとおり

2) 施設の維持安全管理

清掃及び警備	施設内巡回清掃及び夜間常駐警備等、委託先専門業者と連携しながら、工事による仮設事業場を含めて、工夫して維持管理に努めた。
設備保守点検、修繕工事、安全・危機管理、利用者対応等	主な対応実績 472件 ※詳細は附属明細書に記載のとおり （5月中旬～11月中旬まで仮設事業場での対応）
備品管理 （棚卸、維持管理等）	豊中市施設課と調整、空調工事区画切替えの際に、設備の中間自主チェックを実施。 棚卸は空調工事完了後の10月に実施。（全57件、不明なし）
生理用品の購入が困難な女性の窓口	長引くコロナ禍の影響により、経済的な問題等を抱える女性が増えており、2021年度から窓口を開設、継続中。 対応：48件（問い合わせ等含む）

(3) 視察等の受入れ状況

実施日等	団体名	テーマ/内容	人数
9月22日(木)	One-step（和泉市の市民団体）	<ul style="list-style-type: none"> ・すてっぷの事業概要 ・すてっぷの登録団体活動状況 ・質疑応答 	7人
11月10日(木)	公明党豊田市議団	<ul style="list-style-type: none"> ・すてっぷの事業概要 ・庁内関連部署との連携 ・若世代への相談支援 ・課題や今後の取組み 	2人

(4) 成果と課題

1) 指定管理業務サービスレベル (SLA) の実績

使用率

使用率サービス水準算定の対象施設	ホール、セミナー室(5室)、視聴覚室
確保すべきサービス水準 (うち目的使用割合)	使用率62% (うち70%)
最高評価サービス水準 (うち目的使用割合)	使用率65% (うち73%)
2022年度の実績値	使用率 68.5% (うち目的使用割合 85.0%)

来館者数

来館者数サービス水準算定の対象	貸室使用者数及び情報ライブラリー来室者数	
確保すべきサービス水準	147,000人/年	
最高評価サービス水準	158,000人/年	
2022年度の実績値	69,695人	貸室使用者数： 11,644人 情報ライブラリー来室者数： 58,051人

※空調工事のため、貸室は2022年11月30日まで利用停止、ライブラリーは5月13日～5月20日まで休室、5月21日～11月21日まではスペース及び開架数を縮小して運営した。

【参考】「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ管理運営業務サービス水準合意書」において以下の規定を設けている。
「天災や社会情勢、指定団体の責によらない不可抗力により、指定団体が行う事業運営に影響が出た場合は、当該部分についてサービスレベルの評価対象から除外、もしくは事情を勘案して評価するものとする。その対象・期間等については、施設設置者と指定団体とが協議の上、定めるものとする。」

2) まとめ

■貸室及び施設管理における市民サービス

2021年11月から13カ月に及ぶ空調工事のため11月末まで貸室提供業務は停止していたが、日常的に利用が多い「印刷コーナー」を縮小中のフロアに設置するなど、限られたスペースを有効に活用した。また、総合カウンターは各事業の入口としての受付事務等も担い、施設の顔としての役割を果たすことができた。12月以降は、貸室提供の再開にあわせロビーのレイアウトを見直し、利用しやすい開放的な空間づくりをめざした。利用者からも「施設が明るくなった」と概ね好評を得ており、週末にはロビーで寛ぐ親子連れも散見されるようになった。

2022年6月から運用を開始した貸室利用の「事前審査フォーム」は、徐々に利便性が利用者に浸透してきた。特に抽選会では、同フォームを利用した審査申し込みが100%という状況が続いており、待ち時間の減少に大きく貢献した。また、とよなか公共施設案内予約システムの運用開始に伴い、24時間施設の仮押さえが可能となったため、利用者が利用当日まで来館不要となるケースもあり、遠方在住や多忙な利用者にとっては利便性が増したと考える。

<空調工事による施設の状況（2022年度）>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A区画 工事	→											
B区画 工事		←										
貸室停止	→											
ライブラリ ー縮小		←										
相談室 移設		←										

■目的利用個別相談

「Webフォーム」の定着で、目的施設の指標としている個別相談数が540件（2020年度44件）と急増し、毎日個別相談をするまでとなった。相談は、来館・電話・Web・メールと多様だが、いずれも、ジェンダー課題について市民や利用者が施設利用の前にその理解を深めて、活動の質を高める大切な時間となっている。

市内事業者の事例として、個別相談の結果、情報ライブラリーで関連資料を借り、ジェンダー課題への取組みを話し合う研修プログラムを追加したケースもあった。こうした事例は、当センター講座への参加が少ない男性に対しても「男女共同参画に関する職場を通じた働きかけ」を促すことにつながるため、今後も注力していく。

■市民の総合相談窓口としての取組み

経済的な理由等で生理用品を購入できない女性たちがいるという「生理の貧困」に対応するため、昨年度からすてっぷ総合カウンターが窓口となった「生理用品の購入が困難な女性の窓口」を開設している。生理用品の提供にとどまらず、困り事等の聴き取り状況に応じて適切な事業や機関へつなげる寄り添い型サポートを行った。

豊中市の公共施設の窓口として、市民に対して適切な情報案内ができるよう他機関情報などの収集にも積極的に取り組んだ。

■今後の課題

竣工から20年が経過し施設の老朽化は否めないが、13カ月間に渡る空調等工事により、エアコン（冷房）の故障で貸室が使えなくなる事も無くなり、館内全てが省エネに優れたLED照明となったこともあって明るく安全安心な環境へと更に近づいた。このことはコロナ禍の感染拡大防止に配慮した換気時の温熱環境維持や、消毒作業における明るさ確保の点においても利点であり、施設の安全衛生を担保するため、今後も可能な限りの換気促進と、日常清掃時及び貸室利用後の消毒を徹底していく。

一方で、トイレまわりでの漏水が頻発し、現状では都度の応急処置を修繕の範囲内で行っている。引き続き、「豊中市公共施設等総合管理計画」の方針に沿って、市民ニーズや施設の目的にかなう利用促進に努めていく。

Ⅱ. 一時保育

講座等に男女共同参画の視点に立った一時保育を付帯し、子育て中の保護者が安心して参加しやすい環境をつくるため、豊中市登録の保育者と連携してサポートした。

Ⅲ. 自主事業（受託事業を含む） <指定管理外>

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ指定管理業務における自主事業は、豊中市における男女共同参画の推進に寄与する事業をいい、他団体等からの受託実施であるか否かは問わないものとしている。このうち、受託実施のものについては、受託事業の表示をしている。

（１）事業の概要

自主事業 { ①自主事業（受託事業を除く）
②受託事業

（２）2022年度自主事業の取組み

1) 就労訓練の機会の提供

内 容	蔵書点検における就労訓練（非雇用型）の受入れ
実施日	空調工事の関係で実施見送り

2) 若年女性の交流会の運営

（人間関係や仕事がしんどい女子のための「気軽におしゃべりカフェタイム」）

内 容	人間関係や仕事がしんどい若年女性の居場所づくりとして、交流会を定期開催した。毎回のトークやミニセミナーの内容は、交流会の中で意見を出しあって決めた。
実施日	2022年5月22日、7月17日、9月25日、11月20日、2023年1月15日、3月12日 いずれも日曜日14:00～15:30（全6回）
参加者	女性32人（5月4人、7月4人、9月10人、11月7人、1月3人、3月4人）

3) コロナ禍における女性の社会課題についての調査研究

テーマ	コロナ禍での豊中市女性の困難について
目 的	支援者側から見えた女性の困難と既存のジェンダー不平等を考える
調査手法 及び対象	当事者へのヒアリング、当事者支援団体（市民活動など）へのヒアリング
中間報告書	「豊中市におけるコロナ禍での女性の社会的困難」すてっぷホームページに掲載 URL>> https://toyonaka-step.jp/research/inde-ir2022/

4) とよなか雇用創造協議会

豊中市、豊中商工会議所、一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団の三者で当初設立した「とよなか雇用創造協議会（通称「eとよ」）」の一員として、厚生労働省の「地域雇用活性化推進事業」における雇用創出と人材育成をめざす取組みに参画した。財団は、同協議会の監事を担うとともに、女性の再就職支援事業に対するサポートなども行った。

また、同協議会の独自事業である「とよなかフリーランス応援団」の構成団体として、「とよなかフリーランスMEETコミュニティ（とよフリMEET）」を通じた「相談・学び・交流の場」などの提供によるフリーランス支援を行った。

5) 男女共同参画センターや女性センターで働く若手職員の交流会

内 容	指定管理で運営している近隣の男女共同参画センターの30代までの若手スタッフ対象に実施。意見交換や交流により、今後の連携やネットワークづくりに活かすことを目的とした研修事業。
実施日	2023年3月27日(月)14:00～16:00
参加者	4館 8人(女性7人、男性1人)

(3) 2022年度受託事業の取組み

1) 就労準備支援事業「パソコン職場実習」業務

内 容	豊中市地域就労支援センターを利用している就労困難層を対象とした職場体験の受入れ。 <受託事業費> 605,867円(税込)
実施期間	2022年12月1日(木)～2023年3月31日(金) 全25回(1回2時間～7時間)
参加者	延べ25人 実人数3人(女性2人、男性1人)
委託元	豊中市 市民協働部くらし支援課

2) 就職面接用衣類等貸出業務委託事業(とよなか新型コロナウイルス対策基金活用事業)

内 容	コロナ禍により就労の場を失うなど日常生活に困難や課題を抱える市民に、就職面接用衣類の貸出を行い、就労の促進を図るもの。 <受託事業費> 1,200,000円(税込)
実施期間	2022年4月1日(金)～2023年3月31日(金)
貸出利用数	77人(女性44人、男性33人)
対応件数	113件(貸出対応含む/女性56人、男性51人、その他6人)
委託元	豊中市 人権政策課

3) 配偶者間の暴力防止に関する啓発等の事業

第3次豊中市DV対策基本計画に基づき、啓発をはじめとする事業に取り組んだ。また、専門的知識が必要なケースでは適切な情報提供を行い、自己を肯定しながら主体的な決定に向かうことができるようエンパワーメントにつながる支援をめざした。今後も、被害者や支援者に行き届く広報のあり方を検討しながら啓発等の事業に取り組んでいく。

IV. ネットワーク会議等への参加状況

項番	会議名	日程	主な内容
1	2022年度第1回豊中市男女 平等教育推進協議会	5月31日(火)	今年度の取組みについて
2	共同デスク	6月3日(金)	コロナ禍における活動報告等
3	全国女性会館協議会2022年 度総会(オンライン)	6月8日(水)	2021年度事業報告及び決算報告、2022年 度事業計画及び予算
4	第1回子ども読書活動連絡 会	6月24日(金)	活動報告と委員紹介、「とよなかこども読 書マップ」の確認
5	豊中市子ども・若者支援協 議会	7月6日(水)	2021年度若者支援総合相談窓口の状況に ついて
6	地域福祉ネットワーク会議 中西部	7月15日(金)	令和4年度事業計画、地域交流会
7	地域福祉ネットワーク会議 北東部	7月22日(金)	令和4年度事業計画、地域交流会
8	とよなか雇用創造協議会 (書面開催)	7月22日(金)	総会(令和3年度収支決算報告ほか)
9	豊中市子どもを守る地域ネ ットワーク代表者・実務者 会議(Zoom開催)	7月27日(水)	豊中市子どもを守る地域ネットワ ークについて、児童相談所の設置について
10	共同デスク	9月9日(金)	活動報告、南部コラボ(情報サロン移 転)施設紹介について
11	大阪府内市町村における相 談員及び相談事業関係者の ためのブロック別情報交 換・事例検討会	10月26日(水)	各市町村・センターにおける相談基本情 報の共有、構成事例を使った事例検討
12	2022年度第2回豊中市男女 平等教育推進協議会(書面 開催)	10月17日(月)	男女共同参画に関する教材の素案につい て
13	第1回メンタルヘルス対策 推進会議専門部会Ⅱ会議 (Zoom開催)	10月25日(火)	実施計画の進捗状況と2022年度の事業実 施状況、市民の現状や変化、課題と各所 属での取組み
14	E S Dとよなか連絡会議	11月8日(火)	前年度作成のE S D会議紹介動画、E S D会議の役割と今後の活動
15	2022年度第3回豊中市男女 平等教育推進協議会	11月28日(月)	男女平等教育教材の素案について検討
16	共同デスク	12月8日(木)	各団体の近況報告、イベントの集客につ いて
17	E S Dとよなか連絡会議	12月27日(火)	「この会議でめざしているもの」「市民 との対話から感じたこと」「この会議に 参加する意図」について①

18	E S Dとよなか連絡会議	2月2日(木)	「この会議でめざしているもの」「市民との対話から感じたこと」「この会議に参加する意図」について②
19	地域福祉ネットワーク会議 (北中部エリア)	2月13日(月)	各機関からの報告・情報提供と地域交流会(地域共生を考える)
20	とよなか雇用創造協議会運営委員会	2月14日(火)	2022年度事業報告及び2023年度事業計画についての意見交換
21	地域福祉ネットワーク会議 (北西部エリア)	2月27日(月)	各機関からの報告・情報提供と地域交流会(地域共生を考える)
22	こどもの相談支援ネットワーク会議 実務者担当会議	3月1日(水)	ヤングケアラー問題についての意見交換
23	共同デスク	3月2日(木)	各団体の近況報告、2023年度の各施設における事業、今後の共同デスクについて
24	とよなか雇用創造協議会総会 (書面会議)	3月28日(火)	2022年度事業報告、2023年度事業計画及び予算案

V. 組織運営

(1) 運営体制

1) 役員等名簿

2023/3/31現在

評議員	小牧 規子	関西外国語大学 広報部 課長補佐	
	田中 啓二	社会福祉法人豊中市母子寡婦福祉会 監事	
	伴野 多鶴子	豊中市地域教育協議会連絡会 会長	
	藤原 武士	弁護士	
	山田 正典	社会福祉法人アンデルセン 理事長	
	山田 祐佳子	小学校教員	
役員	理事長（代表理事）	中林 潔	
	業務執行理事	森屋 裕子	フィフティ・ネット 代表
	業務執行理事	松田 泰郎	豊中市都市経営部とよなか都市創造研究所 事務職員
	理事	木下 みゆき	大阪大谷大学 教授
	理事	太平 信恵	弁護士
	監事	泉 勝	豊中市都市経営部広報戦略課 事務職員
	監事	田邊 哲弥	税理士

2) 理事会開催状況

会議名	開催日	主要な議題
第1回理事会	2022年 5月6日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況についての報告 2021年度監査報告 2021年度事業報告書及び事業報告の附属明細書案承認の件 2021年度決算報告書案承認の件 2021年度公益目的支出計画実施報告書案承認の件 監事候補者選出の件 2022年5月定時評議員会招集の件
第2回理事会	2022年 11月8日(火)	<ul style="list-style-type: none"> 代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況の報告 2022年度 上半期事業報告及び事業報告の附属明細書について 2022年度 上半期会計報告について 諸規則の創設及び改定の件 2022年度 第1回臨時評議員会招集の件
第3回理事会	2023年 3月16日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況の報告 2022年度役員賠償責任保険契約締結追認の件 2023年度役員賠償責任保険契約締結の件 2023年度事業計画案承認の件 2023年度予算案承認の件 諸規則改定の件

3) 評議員会開催状況

会議名	開催日	主要な議題
定時評議員会	2022年 5月26日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度監査報告 ・2021年度事業報告書及び事業報告の附属明細書案承認の件 ・2021年度決算報告書案承認の件 ・2021年度公益目的支出計画実施報告書案承認の件 ・監事1名選任の件
第1回臨時評議員会	2022年 11月24日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度上半期事業報告及び事業報告の附属明細書について ・2022年度上半期会計報告について

4) 事務局体制

① 組織と人員配置

2023/3/31現在：22人

事務局長			1人
施設総務グループ	グループ長		1人
	主任		1人
	一般		2人
	パートタイム		1人
特命事項担当	副主幹		1人
事業グループ	講座担当	主任	1人
		一般	2人
※グループ長は事務局長が兼務	情報担当	主任	1人
		一般	2人
		パートタイム	3人
相談グループ	※グループ長は事務局長が兼務	主任	2人
		一般	1人
		パートタイム	3人

② 会議体

名称	役割	構成員	実施
運営会議	事業運営における基幹的事項の決定及び情報共有を行うもの	主任以上の職員	月1回
職員全体会議	各事業の運営状況、方針等を共有するもの	全職員	月1回
連絡調整会議 (指定管理)	指定管理施設であるセンターの管理運営状況についてのモニタリング会議	施設設置者及び財団事務局	月1回

(2) 研修等の人材育成

<研修参加実績一覧>

*印は内部研修

項番	研修日	人数	研修内容	主催
*1	4月5日(火)	1人	新入職員研修(男女共同参画全般について)	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団
*2	4月21日(木)	1人	新入職員研修(相談事業について)	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団
3	4月28日(木)	2人	精神医療の現状について、トランスジェンダーについて	近畿市民派議員交流・学習会
4	5月17日(火) ~6月13日(月)	2人	地域における男女共同参画リーダー研修(オンライン研修)	独立行政法人国立女性教育会館
*5	5月31日(火)	20人	とよなか公共施設案内予約システムについての全体研修	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団
6	6月8日(水)	1人	改正「個人情報保護法」~個人情報保護法と改正のポイント解説(オンライン)	全国公益法人協会
7	6月21日(火) ~7月19日(火)	1人	令和4年度「女性関連施設相談員・相談事業担当者研修」	国立女性教育会館
8	6月25日(土)	1人	プログラミング教室	地域ICTクラブ大阪
9	6月27日(月)	2人	大阪府人権総合講座 人権啓発企画担当者養成コース①	一般財団法人大阪府人権協会
10	6月27日(月)	1人	大阪府人権総合講座 人権担当者入門コース①	一般財団法人大阪府人権協会
11	6月27日(月)	1人	大阪府人権総合講座 人権相談員養成コース①	一般財団法人大阪府人権協会
12	6月27日(月)	3人	大阪府人権総合講座 人権ファシリテーター養成コース①	一般財団法人大阪府人権協会
*13	6月28日(火)	22人	個人情報保護について	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団
14	6月30日(木)	1人	役員の責任と補償契約等の実務(改正一般法人法のポイント)	全国公益法人協会
15	7月6日(水)	1人	大阪府人権総合講座 人権担当者入門コース②	一般財団法人大阪府人権協会
16	7月12日(火)	2人	市民団体向けLINE公式アカウント活用講座入門編	市民活動情報サロン
17	7月15日(金)	1人	大阪府人権総合講座 人権相談員養成コース②	一般財団法人大阪府人権協会
18	7月26日(火)	1人	大阪府人権総合講座 人権相談員養成コース③	一般財団法人大阪府人権協会
19	7月28日(木)	1人	男女共同参画事業に携わる方のための基礎・実践研修	特定非営利活動法人全国女性会館協議会
20	7月30日(土)	1人	プログラミング教室	地域ICTクラブ大阪
21	8月4日(木)	3人	大阪府人権総合講座 人権ファシリテーター養成コース②	一般財団法人大阪府人権協会

22	8月5日(金)	2人	大阪府人権総合講座 人権啓発企画担当者養成コース②	一般財団法人大阪府人権協会
23	8月5日(金)	1人	第2期豊中市子育て・子育て支援行動計画にかかる研修会	豊中市こども政策課
24	8月17日(水)	1人	大阪府人権総合講座 人権担当者入門コース③	一般財団法人大阪府人権協会
25	8月19日(金)	3人	大阪府人権総合講座 人権ファシリテーター養成コース③	一般財団法人大阪府人権協会
26	8月23日(火)	1人	大阪府人権総合講座 人権問題科目群	一般財団法人大阪府人権協会
27	8月26日(金)	2人	大阪府人権総合講座 人権啓発企画担当者養成コース③	一般財団法人大阪府人権協会
28	8月29日(月)以降	3人	人権問題事業者学習会(豊中市同和行政基本方針の改定、わたしからはじまる部落問題) オンライン録画配信	豊中市
29	9月1日(木)～30日(金)	2人	令和4年度発達支援・障害児支援者研修「保護者の気持ちの理解と支援」(オンライン)	豊中市こども未来部こども相談課
30	9月5日(月)	1人	大阪府人権総合講座 人権問題科目群	一般財団法人大阪府人権協会
31	9月9日(金)	1人	大阪府人権総合講座 人権問題科目群	一般財団法人大阪府人権協会
32	9月9日(金)	1人	情報リテラシープログラム①ジェンダーの視点のある情報を探すために	LEO-G(赤松良子ジェンダー平等基金採択事業)
33	9月15日(木)	1人	大阪府人権総合講座 人権問題科目群	一般財団法人大阪府人権協会
34	9月21日(水)	1人	大阪府人権総合講座 人権問題科目群	一般財団法人大阪府人権協会
35	9月22日(木)	1人	前門のインボイス、後門の電子帳簿保存法 一経理担当者に迫る危機を脱出するための最善メソッドー	全国公益法人協会
36	9月27日(火)	1人	大阪府人権総合講座 人権問題科目群	一般財団法人大阪府人権協会
*37	9月27日(火)	4人	情報事業・広報事業担当者のための課題解決・実践研修	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団、全国女性会館協議会
*38	同上	5人	同上(動画視聴)	同上
39	9月29日(木)	1人	「相互支援ネット」オンライン研修・動作確認訓練	全国女性会館協議会
40	10月1日(土)～30日(日)	1人	令和4年度発達支援・障害児支援者研修「遊びを通じた発達支援」(オンライン)	豊中市こども未来部こども相談課
41	10月14日(金)	1人	情報リテラシープログラム②ジェンダーの視点から情報を読み解くために	LEO-G(赤松良子ジェンダー平等基金採択事業)

*42	10月3日(月)～ 10月31日(月)	6人	改正電子帳簿保存法について(動画視聴)	一般財団法人とよなか 男女共同参画推進財団
*43	10月3日(月)～ 10月31日(月)	6人	改正個人情報保護法について(動画視聴)	一般財団法人とよなか 男女共同参画推進財団
*44	10月3日(月)～ 10月31日(月)	6人	クラウド会計について(動画視聴)	一般財団法人とよなか 男女共同参画推進財団
*45	10月25日(火)	2人	新入職員研修	一般財団法人とよなか 男女共同参画推進財団
*46	11月1日(火)	3人	新入職員等研修(相談事業について)	一般財団法人とよなか 男女共同参画推進財団
47	11月1日(火)～ 8日(火)	3人	令和4年度発達支援・障害児支援者研修「愛着の問題を抱える子どもへの支援」(オンライン)	豊中市こども未来部こ ども相談課
48	11月5日(土)	1人	情報リテラシープログラム③ジェンダー平等に役立つ情報を届けるために	LEO-G(赤松良子ジ ェンダー平等基金採択 事業)
*49	11月8日(火)	1人	新入職員研修	一般財団法人とよなか 男女共同参画推進財団
50	11月8日(火)	1人	男女共同参画施策に関わる市町村職員のための研修プログラムSTEPⅡ	一般財団法人大阪府男 女共同参画推進財団
51	11月10日(木)	1人	ゼロから学ぶ女性支援法	大阪弁護士会
*52	11月14日(月)	2人	新入職員研修(相談事業について)	一般財団法人とよなか男 女共同参画推進財団
53	11月14日(月)	2人	困難を有する若者の自立について～ 今後の若者支援について考える	豊中市子ども・若者支援 協議会
54	11月20日(日)	1人	女性支援の新法を学ぶ～「困難な問 題を抱える女性」が必要な支援につな がるために～	ウイメンズカウンセリ ング京都
55	12月1日(木)～ 12月22日(木)	13人	令和4年度「男女共同参画推進フォー ラム」(オンライン)	独立行政法人国立女性 教育会館
56	12月1日(木) ～31日(土)	3人	令和4年度発達支援・障害児支援者研 修「発達に課題のある子の思春期・青 年期」(オンライン)	豊中市こども未来部こ ども相談課
*57	12月6日(火)	1人	新入職員研修	一般財団法人とよなか 男女共同参画推進財団
*58	12月8日(木)	1人	新入職員研修	一般財団法人とよなか 男女共同参画推進財団
*59	12月12日(月)	2人	新入職員相談事業研修	一般財団法人とよなか 男女共同参画推進財団
60	12月16日(金) ～1月31日(火)	1人	大阪府人権総合講座(後期)人権相談 員スキルアップコース、人権相談員専 門コース、人権問題科目群	一般財団法人大阪府人 権協会
*61	12月27日(火)	17人	AED(自動体外式除細動器)動画視聴 研修	一般財団法人とよなか 男女共同参画推進財団

62	1月1日(日) ～31日(火)	3人	令和4年度発達支援・障害児支援者研修 「レジリエンスに着目した支援」(オンライン)	豊中市こども未来部こども相談課
63	1月6日(金)、 17日(火)、 31日(火)	1人	大阪府人権総合講座(後期) 選択受講	一般財団法人大阪府人権協会
64	1月29日(日)	1人	「DVと子ども虐待が併存するケース における児童福祉実践セミナー」(オンライン)	ドーン財団(一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団)
65	1月25日(水)、 26日(木)	1人	令和4年度相談担当者・相談事業管理職向け研修(オンライン)	全国女性会館協議会、 名古屋市男女平等参画推進センター
66	1月26日(木)	1人	会社を守る! パワハラ等よくある労務 トラブル10事例	豊中商工会議所
67	1月28日(土)	1人	市民によるタウンミーティング「どう なる? 豊中の図書館」	豊中の図書館問題連絡会
*68	1月31日(火)	6人	情報研修「レファレンスサービスの基本」	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団
*69	2月9日(木)	10人	消防訓練(避難訓練)	豊中都市管理、一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団
*70	2月9日(木) ～28日(火)	20人	動画消防訓練(消火訓練・通報訓練)	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団
71	2月24日(金)	1人	令和4年度DV被害者の地域支援者養成講座 シンポジウム	大阪府
*72	2月24日(金)	3人	管理職をめざす女性のためのモチベーションUPセミナー	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団
*73	2月28日(火)	18人	人権研修「憲法と人権」	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団
*74	3月27日(月)	4人	男女共同参画センターや女性センターで働く若手職員の交流会	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

(3) 寄附

1) 寄附の受入れ

受入区分	件数	金額
DV被害者救済基金	複数件	12,993円
財団	0件	0円
合計	複数件	12,993円

2) 寄附

指定管理施設の設備充実による市民サービス向上を目的に寄附を行った。

寄附内容	寄附先	相当金額
物品: すてっぷロビー・通路タイルカーペット張替一式	豊中市	3,245,000円

(4) 2022 年度の取組み

- ・ガバナンス強化のため、監事 2 人体制を実現した。
- ・男女共同参画分野の経験のある中堅人材及び若手人材を採用した。
- ・労働関係法改正に伴う諸規則改定に向けた準備を行った。
- ・改正個人情報保護法に関する周知と理解促進のため、全体研修を実施した。
- ・柔軟で持続可能な経営を維持していくため、特定資産として事業継続積立金を創設した。
- ・BCP（事業継続計画）について、資金面の章を新設する改定を行った。
- ・インボイス制度と電子帳簿保存法についての対応準備をスタートした。
- ・デジタル化推進に向けて、会計業務クラウド対応の諸準備を行った。
- ・フリー素材利用時の著作権関連の課題について、取り扱いルールとして明文化した。